EPSON
EXCEED YOUR VISION

PX-H9000 / PX-H7000

ソフトウェアガイド

プリンタードライバーやユーティリティーの使い方を説明しています。また、さまざまな印刷の目的に応じた設定方法を詳しく説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

NPD4321-01

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

開梱とセットアップ（冊子）	本製品の搬入後、箱から取り出して使用するまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ず本書の手順に従ってください。
プリンタ操作ガイド（冊子）	本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。本製品の近くに置いてご活用ください。
ソフトウェアガイド（本書）	プリンタードライバーやユーティリティーの使い方を説明しています。また、さまざまな印刷の目的に応じた設定方法を詳しく説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。 本製品添付のソフトウェアディスクからインストールできます。このファイルをお読みいただくには、Adobe Reader やプレビュー（Mac OS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。
用紙ガイド（冊子）	本製品でご使用いただけるエプソン製専用紙についてご案内しています。
取扱説明書 ネットワーク編 （PDF マニュアル）	ネットワークプリンターとして使用するための情報を記載しています。
EpsonNet Print の使い方	EpsonNet Print を使用するための情報を記載しています。

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
http://www.epson.jp/support/

マークの意味

重要 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやユーティリティーが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考 補足説明や参考情報を記載しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.6 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.4 ～ v10.7
本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

商標

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
Mac、Mac OS、OSX、Bonjour および ColorSync は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Reader、Photoshop、Lightroom は AdobeSystems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

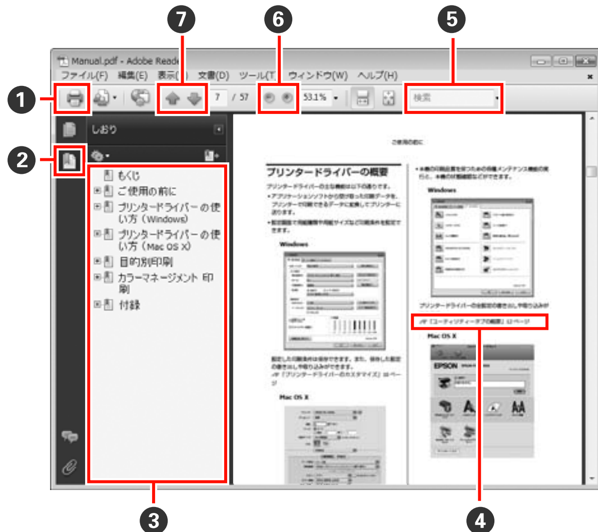
プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。
純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

もくじ

ご使用の前に

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader9 で表示したときを例に説明します。



❶ PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。

❷ クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

❸ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

❹ 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
元のページに戻るときは、以下のように行います。
Windows の場合
【Alt】キーを押したまま【←】キーを押します。
Mac OS X の場合
［表示］メニュー-［移動］-［前の画面］の順でクリックします。

❺ 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

❻ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは をクリックすると拡大します。 をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。
Windows の場合
PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで［マーキーズーム］を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。
Mac OS X の場合
【Command】キーを押したまま【スペース】キーを押すとポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

❼ 前ページ/次ページを表示します。

添付ソフトウェアの紹介

ソフトウェアディスクの内容

本機を使用するには、付属のソフトウェアディスクからプリンタードライバーをインストールしてください。セットアップ時に簡単インストールを実行していれば、プリンタードライバーはインストールされています。
付属のソフトウェアディスクには、プリンタードライバーのほかに以下のソフトウェアが収録されています。簡単インストールではインストールされないものもありますので、必要に応じてソフトウェア一覧からインストールしてください。

Windows の場合

ソフトウェア名称	簡単インストールでインストール	概要
プリンタードライバー	○	
EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）	○	本機とコンピューターをネットワークで接続しているときに、インク残量やエラー状態など本機の状態を取得するプラグインプログラムです。取得した情報は、プリンタードライバーの基本設定画面や EPSON プリンターウィンドウ!3 画面に表示されます。 ☞「ユーティリティータブの概要」12 ページ 通常は、プリンタードライバーと一緒にインストールされます。ただし、OS のプラグアンドプレイ機能を使ったときなど、『ソフトウェアディスク』のインストーラーを使わずにプリンタードライバーをインストールすると、EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）は一緒にインストールされません。この場合は、ソフトウェア一覧から EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）をインストールしてください。
ICC プロファイル（Adobe）	×	カラーマネージメントを行うとき、入力プロファイルとして必要になったらインストールしてください。
MAXART リモートパネル 2	×	コンピューターから本機のファームウェアのアップデートやユーザー用紙設定などを行うソフトウェアです。 ☞「ユーティリティータブの概要」12 ページ
カラーキャリブレーション（ColorBase）	×	オプションの自動測色器での高精度キャリブレーションや、プリンター内蔵のセンサーでの簡易キャリブレーションを行うソフトウェアです。 ☞「ユーティリティータブの概要」12 ページ
EpsonNet Config	×	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。
EpsonNet Print	○（LAN 接続選択時）	コンピューターと本機をネットワーク接続して、TCP/IP 直接印刷をするときに使うソフトウェアです。簡単インストールで接続方法を LAN（ネットワーク）接続にすると、自動的にインストールされます。USB 接続を選択したときはインストールされません。 ☞『EpsonNet Print の使い方（PDF）』

Mac OS X の場合

ソフトウェア名称	簡単インストールでインストール	概要
プリンタードライバー	○	
ICC プロファイル（Adobe）	×	カラーマネージメントを行うとき、入力プロファイルとして必要になったらインストールしてください。
MAXART リモートパネル 2	×	コンピューターから本機のファームウェアのアップデートやユーザー用紙設定などを行うソフトウェアです。 ☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」15 ページ
EpsonNet Config	×	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。 インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。

プリンタードライバーの概要

プリンタードライバーの主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンターで印刷できるデータに変換してプリンターに送ります。
- 設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定できます。

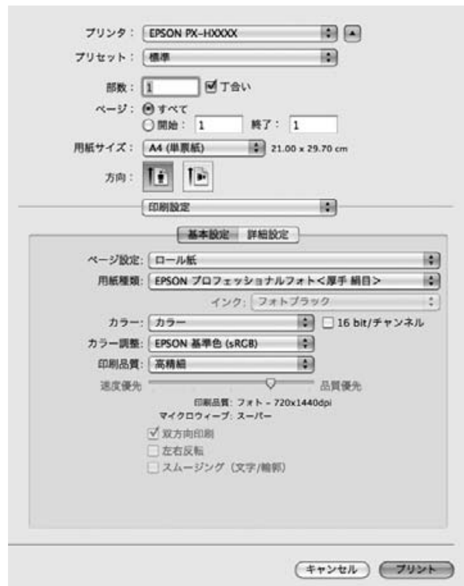
Windows



設定した印刷条件は保存できます。また、保存した設定の書き出しや取り込みができます。

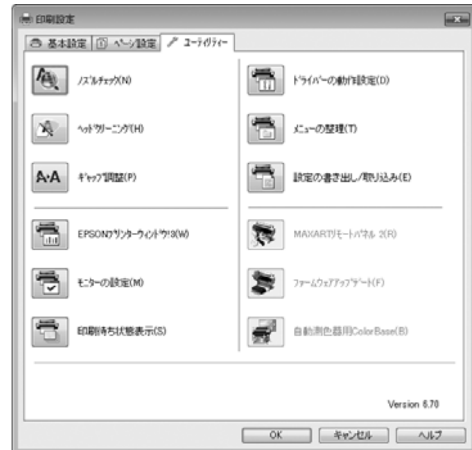
☞「プリンタードライバーのカスタマイズ」10 ページ

Mac OS X



- 本機の印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、本機の状態確認などができます。

Windows



プリンタードライバーの全設定の書き出しや取り込みができます。

☞「ユーティリティータブの概要」12 ページ

Mac OS X



プリンタードライバーの使い方（Windows）

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の 2 通りの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する
  ☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」
- プリンターアイコンから表示する

プリンターアイコンから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順で行います。

1 ［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダーを開きます。

Windows 7 の場合

- ［デバイスとプリンター］の順にクリックします。



Windows Vista の場合

- ［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

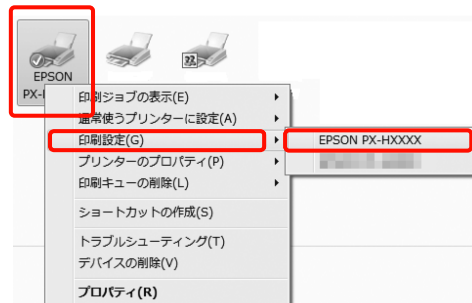


Windows XP の場合

［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

> **参考**
>
> Windows XP のコントロールパネルの表示を［クラシック表示］にしているときは、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

2 本機のプリンターアイコンを右クリックして［印刷設定］をクリックします。



プリンタードライバーの設定画面が表示されます。



この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

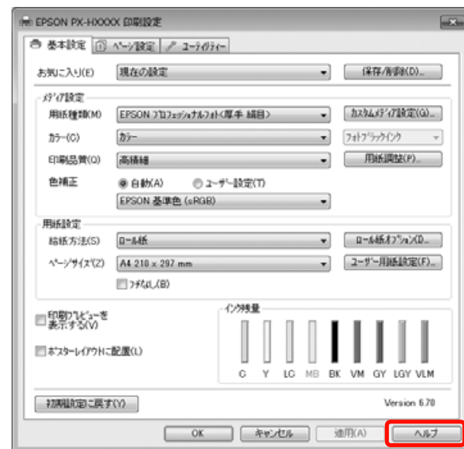
ヘルプの表示方法

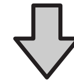
プリンタードライバーヘルプは、以下の 2 通りの方法で表示できます。

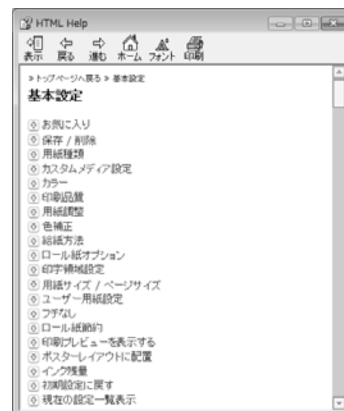
- ［ヘルプ］をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

ヘルプボタンをクリックして表示する

ヘルプ画面を表示して、もくじやキーワード検索してヘルプを読むことができます。

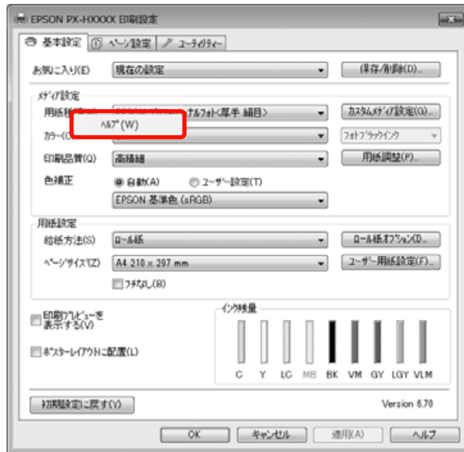




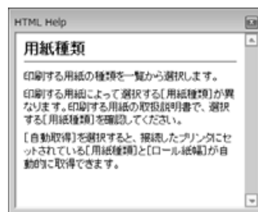


確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、［ヘルプ］をクリックします。







参考

Windows XP では、タイトルバー上の ? をクリックして、知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

プリンタードライバーのカスタマイズ

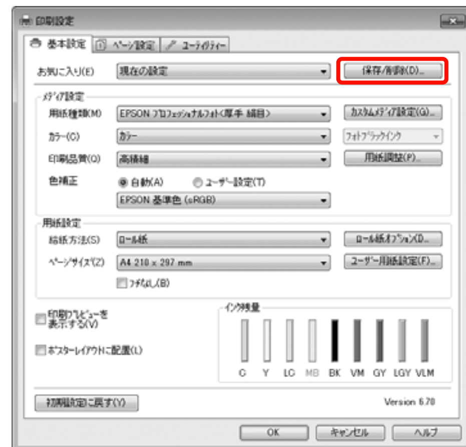
印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

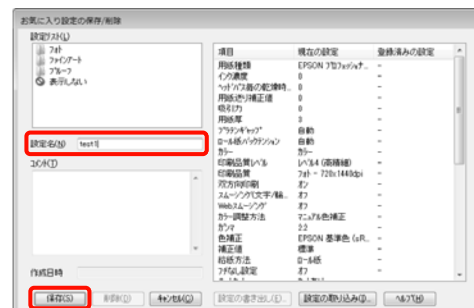
プリンタードライバーの全項目を保存できます。

1 ［基本設定］画面と［ページ設定］画面の各項目を、お気に入りに保存したい内容に設定します。

2 ［基本設定］画面または［ページ設定］画面の［保存/削除］をクリックします。



3 ［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。



最大 100 件まで保存できます。保存した設定は［お気に入り］から呼び出すことができます。

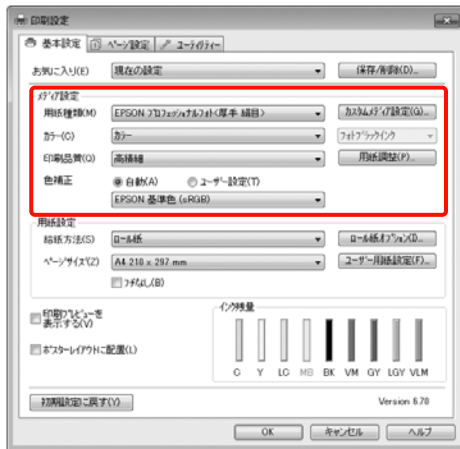
参考

保存した設定は、［設定の書き出し］をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで［設定の取り込み］を行うと設定を共有できます。

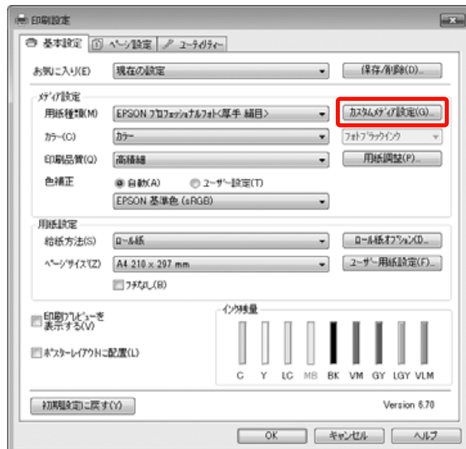
メディアの設定を保存

［基本設定］画面の［メディア設定］にある各項目の設定を保存できます。

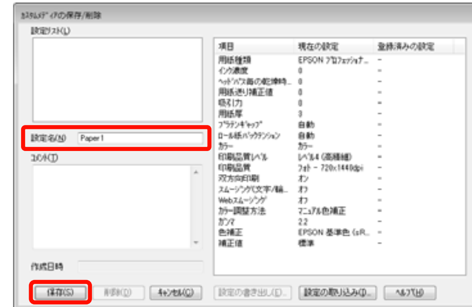
1 ［基本設定］画面の［メディア設定］の各設定を変更します。



2 ［カスタムメディア設定］をクリックします。



3 ［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。



最大 100 件まで保存できます。保存した設定は［用紙種類］から呼び出すことができます。

参考

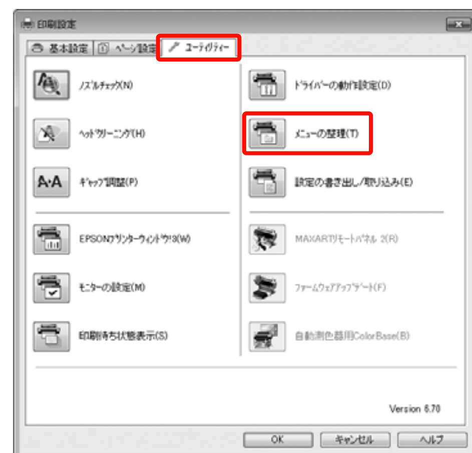
保存した設定は、［設定の書き出し］をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで［設定の取り込み］を行うと設定を共有できます。

表示項目の整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］の表示項目について、普段使うものがすぐに表示されるように以下のように整理できます。

- 不要な項目を非表示にする。
- よく使う順に並べ替える。
- グループ（フォルダー）にまとめる。

1 ［ユーティリティー］タブ-［メニューの整理］をクリックします。

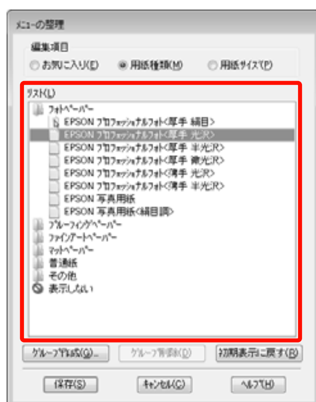


2 ［編集項目］を選択します。



3 ［リスト］の中で、表示順やグループ分けを変更します。

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ＆ドロップします。
- 新規のグループ（フォルダー）を作成するには、［グループ作成］をクリックします。
- グループ（フォルダー）を削除するには、［グループ削除］をクリックします。
- 使用しない項目は［表示しない］にドラッグ＆ドロップします。



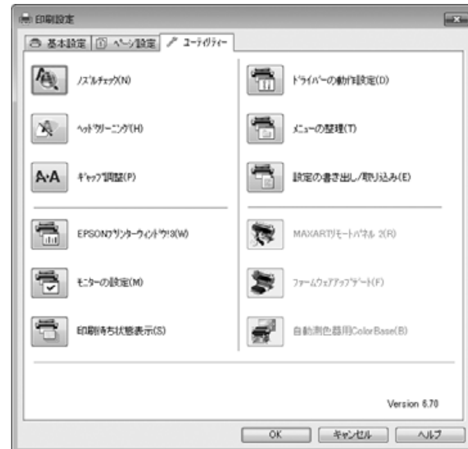
参考

［グループ削除］を実行すると、グループ（フォルダー）は削除されますが、グループ（フォルダー）内の各項目は残ります。

4 ［保存］をクリックします。

ユーティリティータブの概要

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。



ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、すき間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「ノズルチェック」

ヘッドクリーニング

印刷がかすれるときや、すき間が空くときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「ヘッドクリーニング」

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「プリントヘッドのギャップ調整」

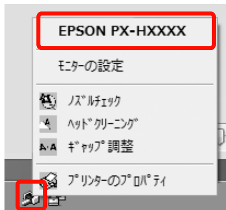
EPSON プリンターウィンドウ!3

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。



モニターの設定

EPSON プリンターウィンドウ!3 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティー呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

> **参考**
>
> ［モニターの設定］画面で［呼び出しアイコン］にチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されます。
> このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。
> 表示されたメニューで本機名称をクリックすると、EPSON プリンターウィンドウ!3 が起動します。
>
> 
>

印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面を表示します。
印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

ドライバーの動作設定

プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］それぞれの表示項目をよく使う項目順に並べ替えるなど整理できます。☞「表示項目の整理」11 ページ

設定の書き出し/取り込み

プリンタードライバーのすべての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピューターに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

MAXART リモートパネル 2

ユーザー用紙設定や本機のファームウェアのアップデートなどができます。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

> **参考**
>
> ［MAXART リモートパネル 2］と［ファームウェアアップデート］がグレーアウトしているときは、MAXART リモートパネル 2 がインストールされていません。ソフトウェアディスクからソフトウェア一覧でインストールしてください。

ファームウェアアップデート

本機のファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

カラーキャリブレーション（ColorBase）

本機に付属のカラーキャリブレーション（ColorBase）をインストールすると、機能が有効になります。
オプションの自動測色器でプリンターの高精度キャリブレーションを行ったり、プリンター内蔵のセンサーによる簡易キャリブレーションを行います。詳細は、カラーキャリブレーション（ColorBase）のヘルプをご覧ください。
また、自動測色器ユーティリティ（Ver.2.11 以上）をインストールしても同様にキャリブレーションができます。

プリンタードライバーの削除

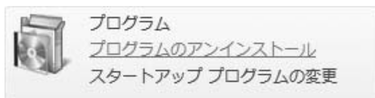
プリンタードライバーや MAXART リモートパネル 2 を削除するには、次に手順で行います。

!重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- Windows 7/Windows Vista で管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 **本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。**

2 **［コントロールパネル］の［プログラム］-［プログラムのアンインストール］をクリックします。**



3 **削除するソフトウェアを選択して［アンインストールと変更］（または［変更と削除］/［追加と削除］）をクリックします。**

［EPSON PX-H9000（または H7000）プリンター アンインストール］を選択すると、プリンタードライバーと EPSON プリンターウィンドウ!3 を削除できます。
［MAXART リモートパネル 2］を選択すると、MAXART リモートパネル 2 を削除できます。



4 **本機のアイコンをクリックして、［OK］をクリックします。**



参考

［アプリケーション一覧］タブをクリックして、［EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール)］にチェックを付けると、EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）も合わせて削除できます。ただし、本機以外にエプソン製のプリンターを使用しているときは、そのプリンターのプリンタードライバーが EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）を共用していることがあります。本機以外にエプソン製プリンターを使用しているときは EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）を削除しないでください。

5 **この後は、画面の指示に従ってください。**

削除を確認するメッセージが表示されたら［はい］をクリックします。

プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピューターを再起動してください。

プリンタードライバーの使い方（Mac OS X）

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたは OS のバージョンにより表示手順が異なることがあります。
☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の ? をクリックします。



Epson Printer Utility 4 の使い方

Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

［アプリケーション］フォルダー-［Epson Software］フォルダー-［EPSON Printer Utility 4］アイコンの順にダブルクリックします。

Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。



EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。



ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、すき間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「ノズルチェック」

ヘッドクリーニング

印刷がかすれるときや、すき間が空くときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「ヘッドクリーニング」

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「プリントヘッドのギャップ調整」

MAXART リモートパネル 2

ユーザー用紙設定や本機のファームウェアのアップデートなどができます。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

ファームウェアアップデート

本機のファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

プリンタードライバーの削除

プリンタードライバーと MAXART リモートパネル 2 を削除するには、次の手順で行います。

> **！重 要**
>
> 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。

1. **本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。**

2. **起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了します。**

3. **アップルメニュー-［システム環境設定］-［プリントとファクス］（Mac OS X v10.7 は［プリントとスキャン］）の順でクリックします。**

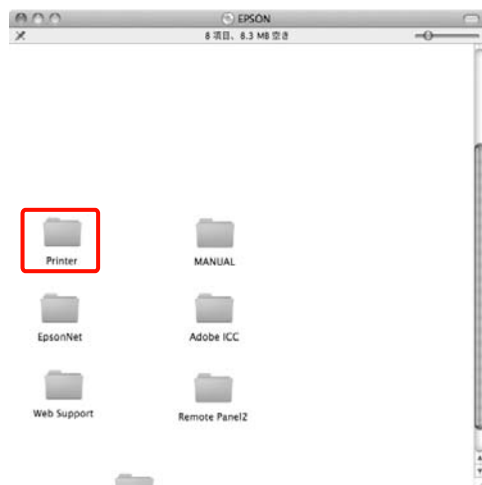
4. **本機を選択して、［−］をクリックします。**



5. **［プリンタを削除］（または［OK］）をクリックします。**

6. **付属のソフトウェアディスクをコンピューターにセットします。**

7 ［**Printer**］フォルダー-［**Driver**］フォルダーの順でダブルクリックします。

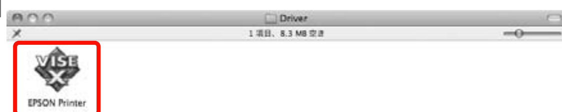


参考

フォルダーが表示されないときは、デスクトップ上のEPSON アイコンをダブルクリックします。



8 アイコンをダブルクリックします。

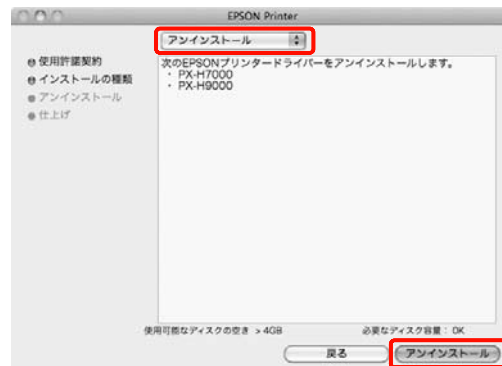


9 以下の画面が表示されたら、**Mac OS X** にログインしているユーザーのパスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。



10 使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容を確認して［続ける］をクリックし、［同意します］をクリックします。

11 ［アンインストール］を選択し、［アンインストール］をクリックします。



12 この後は、画面の指示に従ってください。

MAXART リモートパネル 2 の削除

MAXART リモートパネル 2 は、MAXART リモートパネル 2 のフォルダーごと削除します。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

目的別印刷

写真を自動色補正して印刷（オートフォトファイン!EX）

本機のプリンタードライバーには、色再現域を最大限に活用し、画像データをより好ましい色に補正して印刷するエプソン独自の機能、オートフォトファイン!EX が搭載されています。
オートフォトファイン!EX を使用すると、被写体の種類（人物、風景、夜景）などに応じて、写真の色を補正して印刷できます。カラーのデータをセピア、モノクロで印刷することもできます。印刷したいモードを選択するだけで、自動的に色を補正します。
本機能は Mac OS X v10.4 では使用できません。

> **参考**
> 使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

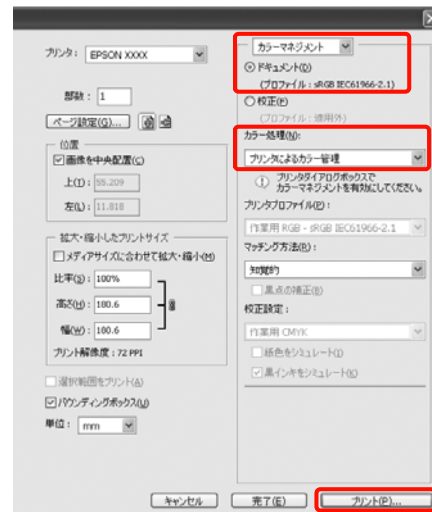
1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

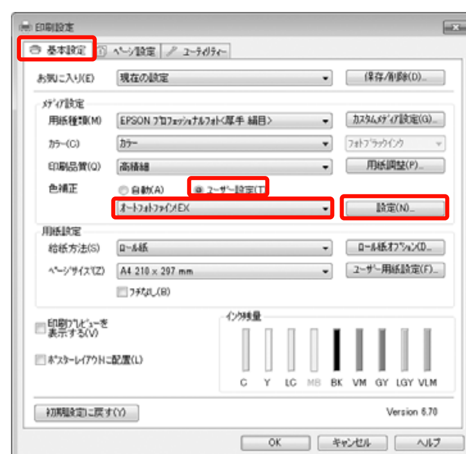
その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。



2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［ユーザー設定］-［オートフォトファイン!EX］-［設定］の順でクリックします。**

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



3 **［オートフォトファイン!EX］画面で印刷データに掛ける効果を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



4 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 での設定

1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

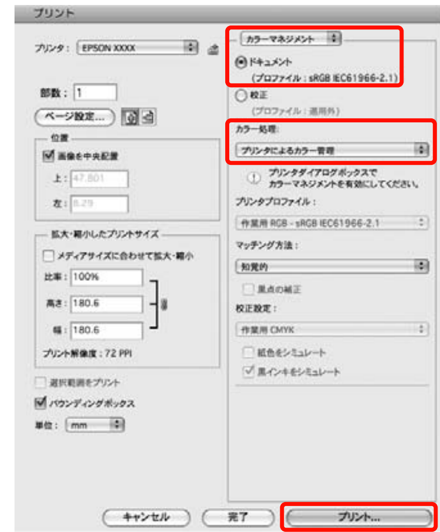
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネージメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

Adobe Photoshop CS4 の設定例

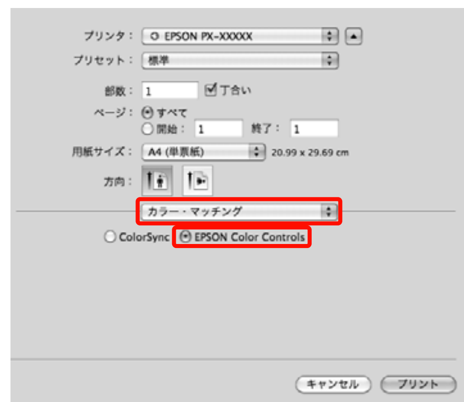
［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。



2 **プリント画面を表示し、一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。**

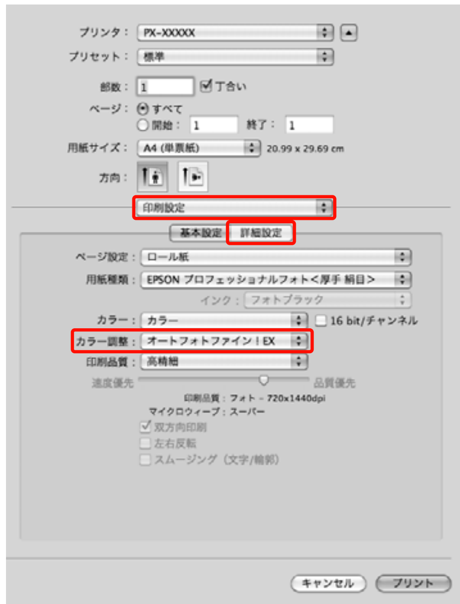
☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」



参考

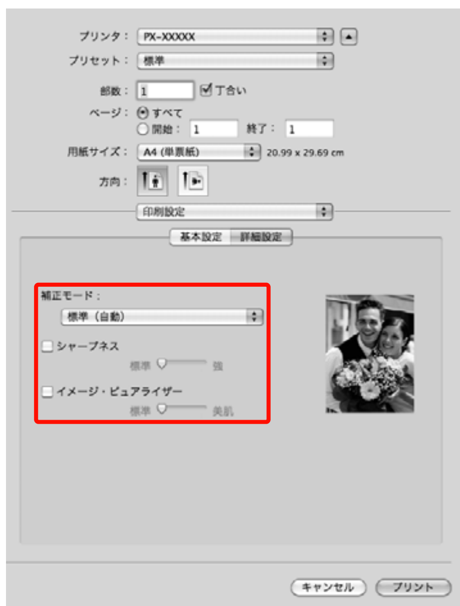
Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降をお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと［EPSON Color Controls］が選択できません。

3 一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オートフォトファイン!EX］を選択して、［詳細設定］タブをクリックします。



4 ［詳細設定］画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

色補正して印刷

プリンタードライバーがカラースペースにマッチするように自動的に内部で色補正を行う機能です。以下の色補正方法を選択できます。

- あざやかな色あい
  sRGB 空間をベースにメリハリのある色補正を行います。
- EPSON 基準色（sRGB）
  sRGB 空間に最適化して色補正を行います。
- Adobe RGB
  Adobe RGB 空間に最適化して色補正を行います。

なお、マニュアル色補正を選択すると、各色補正方法に対して、ガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスの微調整ができます。
お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないときなどに使います。

Windows での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

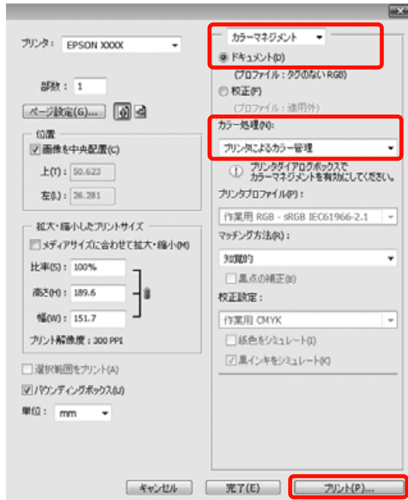
カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。

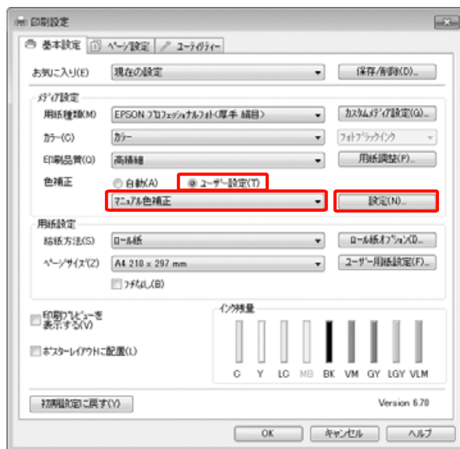
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。



2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、色補正の方法を選択します。**

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」

自動で色補正するときは、［自動］を選択して色補正方法を選択します。
［ユーザー設定］を選択して手動で調整するときは、［マニュアル色補正］を選んで［設定］をクリックします。



3 **［ユーザー設定］を選択したときは、各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正値の調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、カラーバランスの微調整ができます。

4 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

Mac OS X での設定

1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

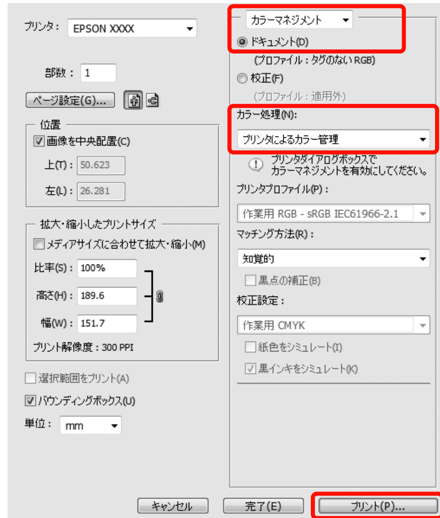
OS	カラーマネージメントの設定
Mac OS X v10.7 、 v10.6 、 v10.5	プリンタによるカラー管理
Mac OS X v10.4	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

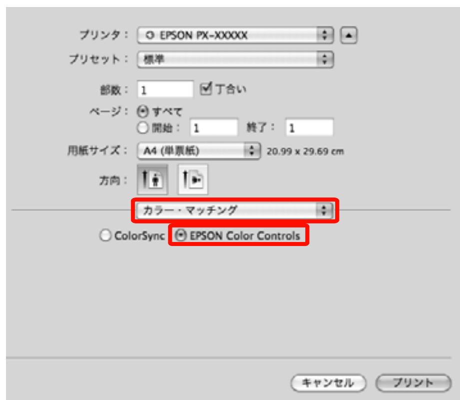


2 プリント画面を表示します。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」

3 Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 は、一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。

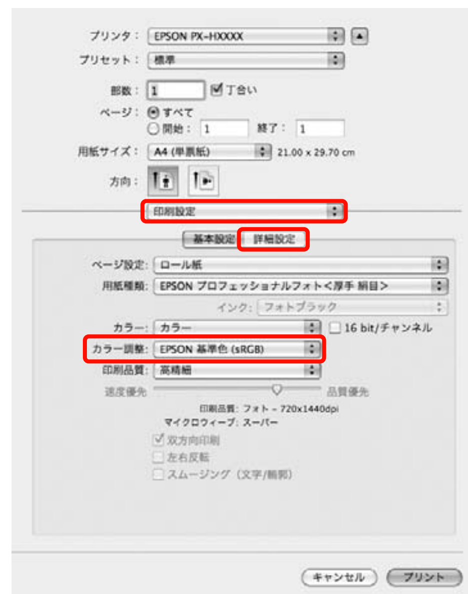
Mac OS X v10.4 をお使いのときは、手順 4 に進みます。



> **参考**
>
> Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 で以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと［EPSON Color Controls］が選択できません。
>
> - Adobe Photoshop CS3 以降
> - Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
> - Adobe Photoshop Elements 6 以降

4 色補正方法の［詳細設定］画面を表示します。

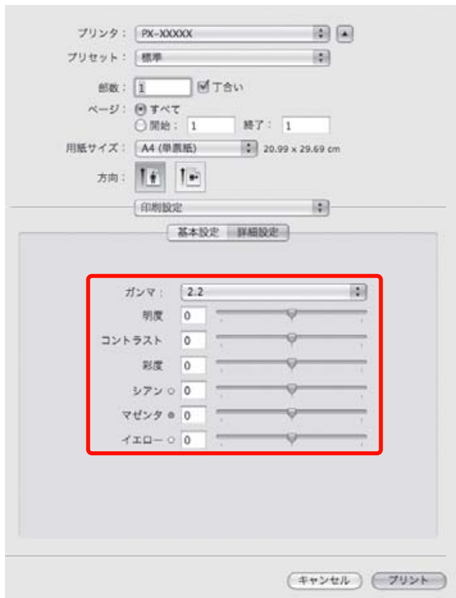
一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［マニュアル色補正］から［EPSON 基準色（sRGB）］または［あざやかな色あい］を選択します。さらに、手動で設定値を調整するときは［詳細設定］をクリックします。



> **参考**
>
> Mac OS X v10.5 で、以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、［一般 RGB に固定］のチェックを外してください。
>
> - Adobe Photoshop CS3 以降
> - Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
> - Adobe Photoshop Elements 6 以降
>
> 上記以外のソフトウェアを使うときは、チェックを付けてください。

5 **各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



6 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

モノクロ写真印刷

印刷時にプリンタードライバーで印刷対象の画像データをカラー調整することで階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。
画像データそのものは変更されません。
アプリケーションソフトで加工することなく、印刷時に画像データを補正できます。

> **参考**
> 使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

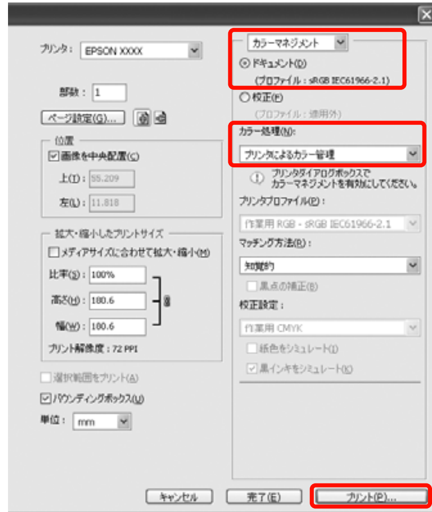
カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

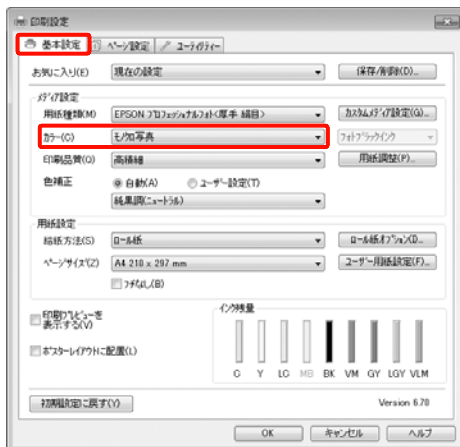
Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］または［カラーマネジメントなし］を選択して、［プリント］をクリックします。

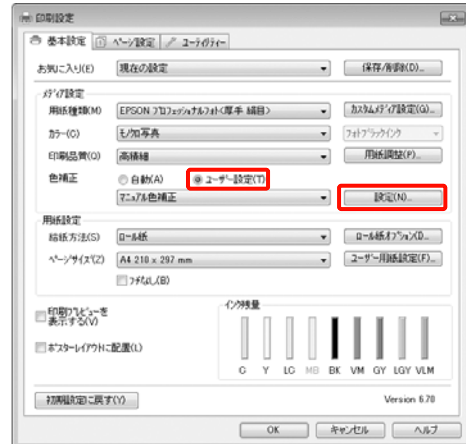


2 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［カラー］で［モノクロ写真］を選択します。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



3 ［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［設定］をクリックします。



4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

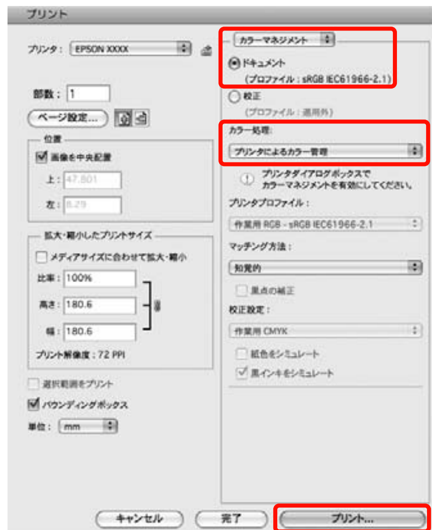
OS	カラーマネージメントの設定
Mac OS X v10.7 、 v10.6 、 v10.5	プリンタによるカラー管理
Mac OS X v10.4	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

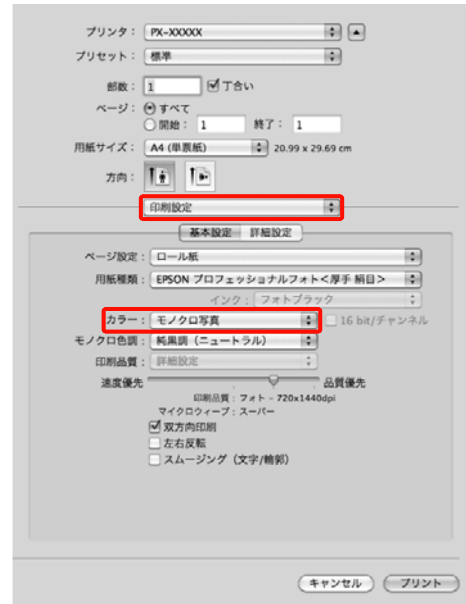
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネジメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 プリント画面を表示し、一覧から [印刷設定] を選択し、[カラー] で [モノクロ写真] を選択します。

☞『プリンタ操作ガイド』(冊子)「印刷の手順 (Mac OS X)」



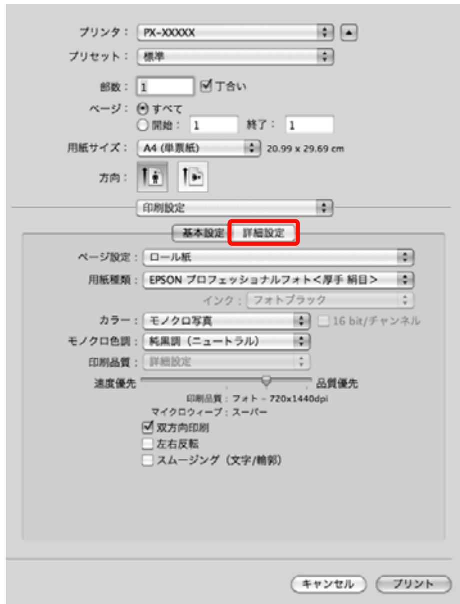
参考

Mac OS X v10.5 で、以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、[一般 RGB に固定] のチェックを外してください。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

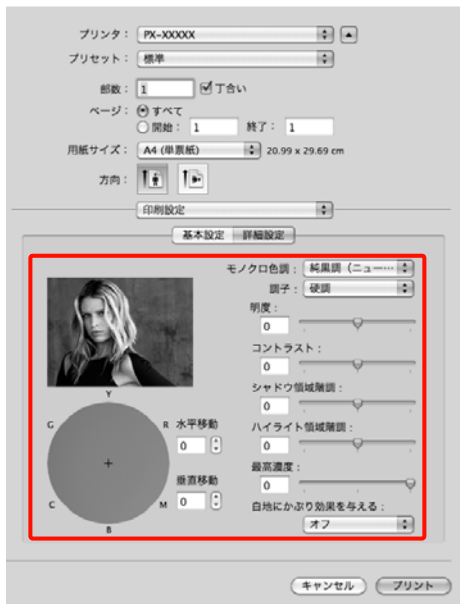
上記以外のソフトウェアを使うときは、チェックを付けてください。

3 ［詳細設定］をクリックします。



4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。

使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。

ロール紙：四辺フチなし*、左右フチなし

単票紙：左右フチなしのみ

＊ オプションの自動測色器装着時は、四辺フチなし印刷は行えません。

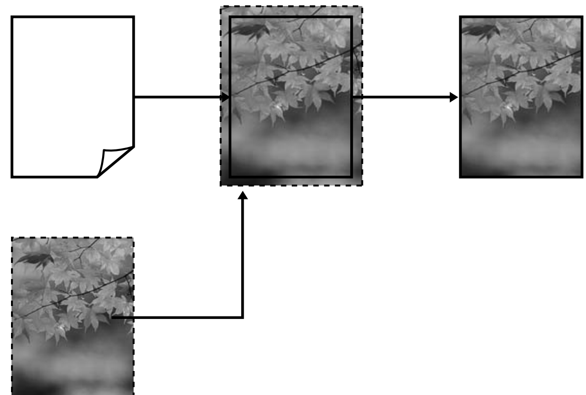
四辺フチなし印刷では、さらにカット動作を設定できます。☞「ロール紙カット動作について」28 ページ

左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。上下余白の値 ☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷可能領域」

フチなし印刷方法の種類

フチなし印刷を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- 自動拡大
  プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。
  アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。
  - ・印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。
  - ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
  - ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。



- カスタム設定（原寸維持）
  アプリケーションソフトで実際の用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を

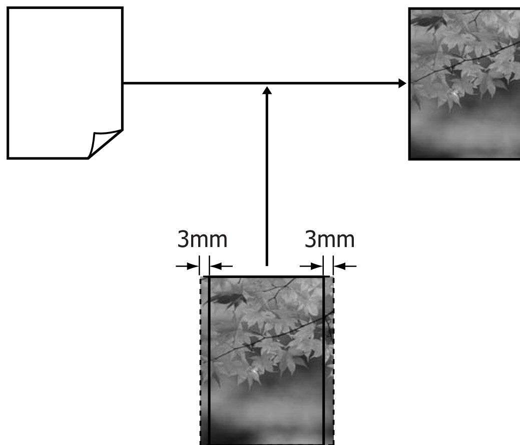
実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

・実際の用紙サイズより左右各 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。

・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。

・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。



フチなし印刷対応用紙サイズ

フチなし印刷可能な用紙サイズは以下の通りです。

用紙幅
254mm/10 インチ
300mm
329mm/13 インチ/A3 ノビ
406mm/16 インチ
432mm/17 インチ
515mm/B2
594mm/A1
610mm/24 インチ/A1 ノビ
728mm/B1*
914mm/36 インチ/A0 ノビ*
1118mm/44 インチ/B0 ノビ*

＊ PX-H7000 は非対応

用紙の種類によっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。

☞『用紙ガイド』（冊子）

ロール紙カット動作について

ロール紙にフチなし印刷するときは、プリンタードライバーの［ロール紙オプション］で左右フチなしか四辺フチなしかとカット動作を設定します。各設定値のカット動作は下表の通りです。

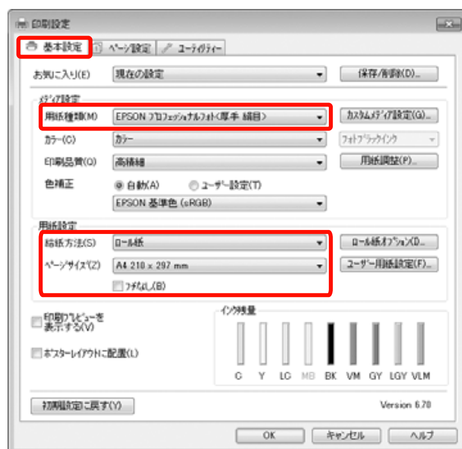
プリンタードライバーの設定	左右フチなし	四辺フチなし 1 カット	四辺フチなし 2 カット
カット動作	A B	A B	A B
備考	プリンタードライバーの初期設定は［左右フチなし］です。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • カット位置がずれていると連続するページの画像がわずかに上下端に残ることがあります。この場合は、［カッター位置調整］を行ってください。 『プリンタ操作ガイド』（冊子）「メンテナンスモード」 • 1 枚だけ印刷したときは［四辺フチなし（2 カット）］と同じ動作をします。複数枚を連続して印刷するときには 1 枚目の上端と連続部の下端のみ、余白が残らないように 1mm 内側をカットします。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • 上下端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより 2mm 程度短くなります。 • 前ページの終端をカットした後、紙送りしてから次ページの上端をカットするため、80～127mm 程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。

印刷の設定手順

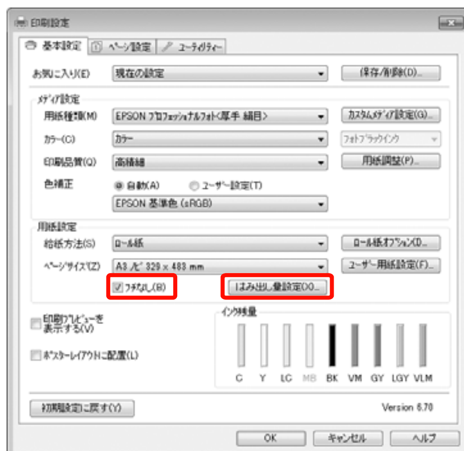
Windows での設定

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［用紙種類］、［給紙方法］、［ページサイズ］または［用紙サイズ］など印刷に必要な設定を行います。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



2 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。



3 ［フチなし方法設定］を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。［自動拡大］を選択したときは、はみ出し量を以下から選択します。

多い　：左 3mm、右 5mm（画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります）

標準　：左右 3mm

少ない　：左右 1.5mm



> **参考**
>
> はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

4 ロール紙に印刷するときは、［ロール紙オプション］をクリックし、［オートカット］の設定をします。

☞「ロール紙カット動作について」28 ページ

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」

フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

xxxx（ロール紙（フチなし、自動拡大））

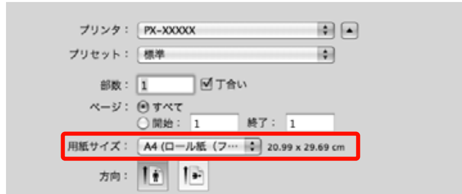
xxxx（ロール紙（フチなし、原寸維持））

xxxx（単票紙（フチなし、自動拡大））

xxxx（単票紙（フチなし、原寸維持））

xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。

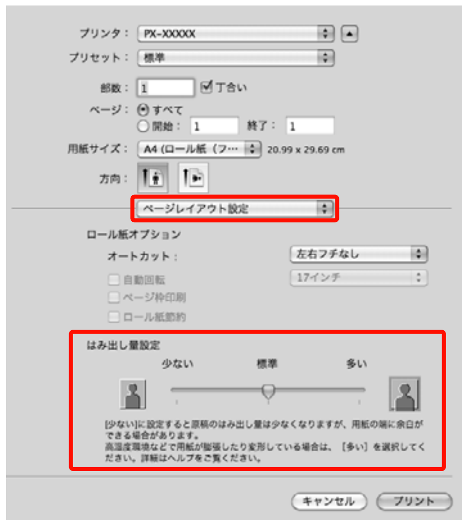
Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。



2 ［用紙サイズ］で自動拡大を選択した場合は、［はみ出し量設定］画面で、はみ出し量を選択します。

一覧から［ページレイアウト設定］を選択します。
はみ出し量の値は、以下の通りです。

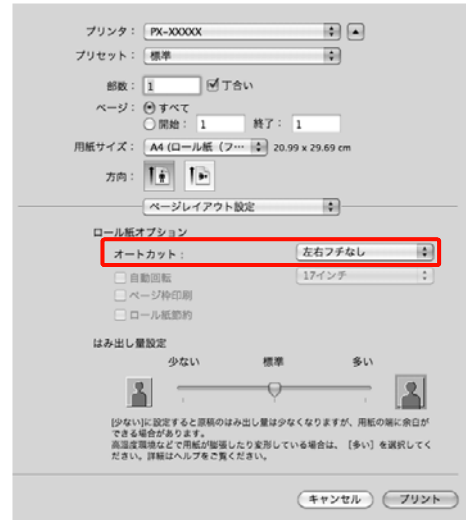
多い	：	左 3mm、右 5mm（画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります）
標準	：	左右 3mm
少ない	：	左右 1.5mm



参考

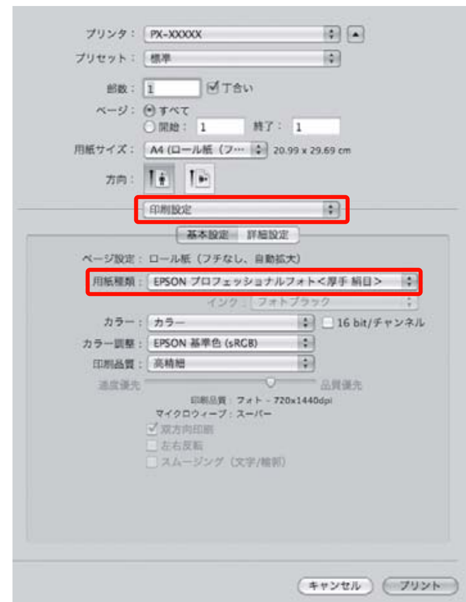
はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

3 ロール紙に印刷するときは、［オートカット］の設定をします。



☞「ロール紙カット動作について」28 ページ

4 一覧から［印刷設定］を選択し、［用紙種類］を設定します。

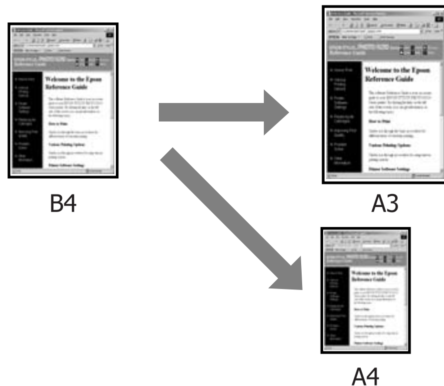


5 その他の設定を確認して印刷を行います。

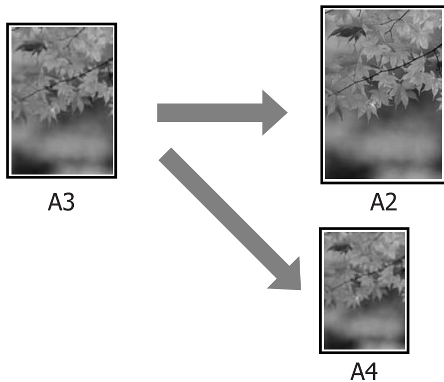
拡大/縮小印刷

原稿を拡大または縮小して印刷します。設定方法には以下の 3 通りの方法があります。

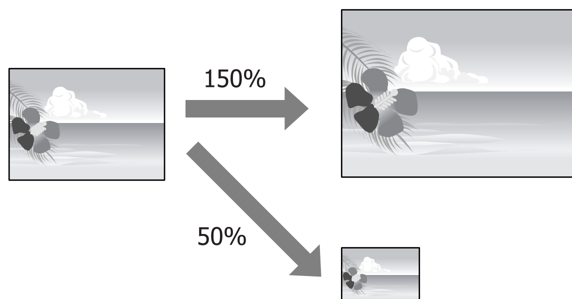
- フィットページ印刷
  印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



- ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）
  印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



- 任意倍率設定
  拡大/縮小率を任意に設定して印刷します。定形外の用紙サイズのときなどに設定します。

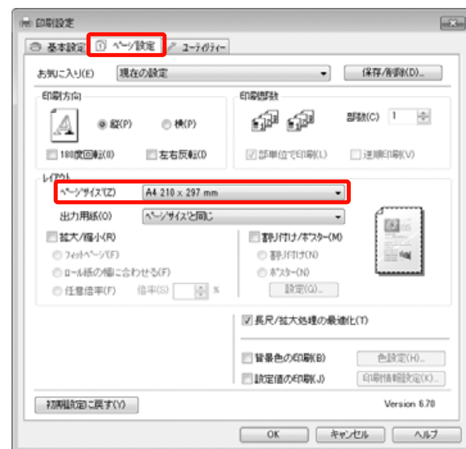


フィットページ/用紙サイズに合わせる

Windows での設定

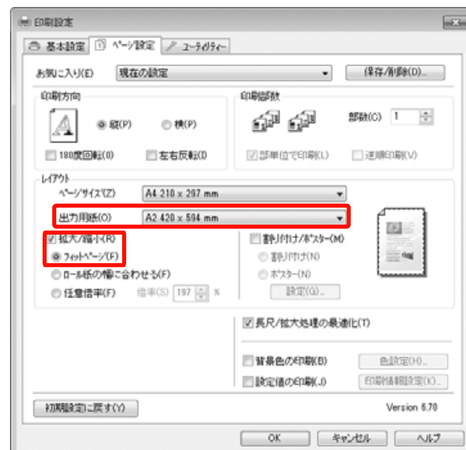
1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］または［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



2 ［出力用紙］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

［拡大/縮小］の［フィットページ］が選択されます。



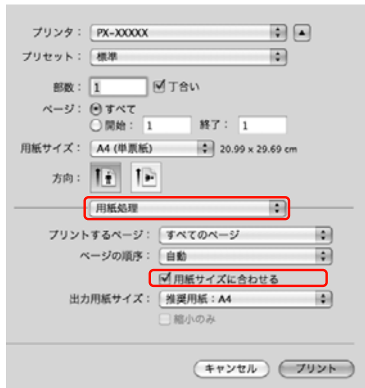
3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

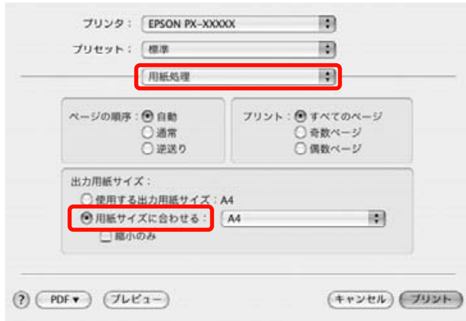
1 プリント画面を表示し、一覧から［用紙処理］を選択し、［用紙サイズに合わせる］をチェックします。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」

Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 の場合



Mac OS X v10.4 の場合



2 ［出力用紙サイズ］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

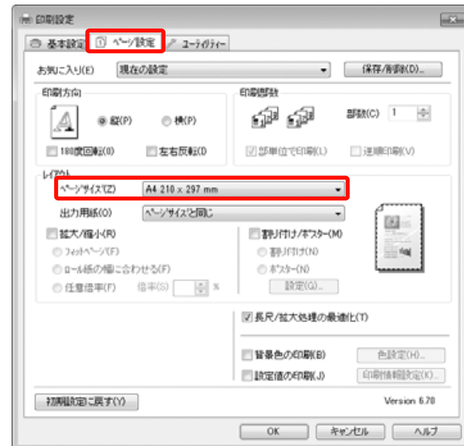
> **参考**
>
> 拡大印刷するときは、［縮小のみ］のチェックを外してください。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

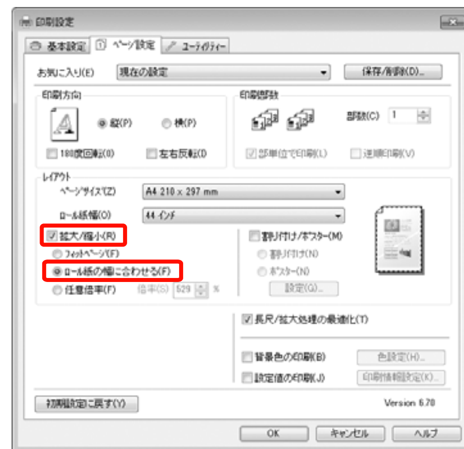
ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］または［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

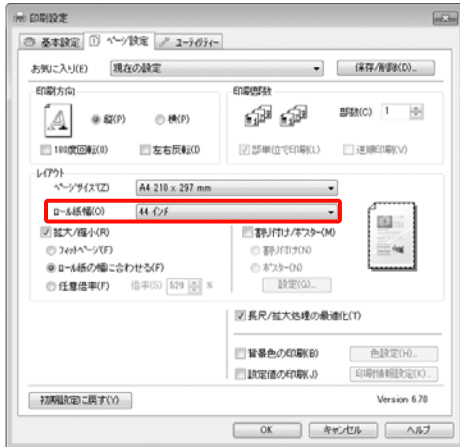
☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



2 ［拡大/縮小］をチェックし、［ロール紙の幅に合わせる］をクリックします。



3　［ロール紙幅］から本機にセットしたロール紙の幅を選択します。



4　その他の設定を確認して印刷を行います。

任意倍率設定

Windows での設定

1　プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］または［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

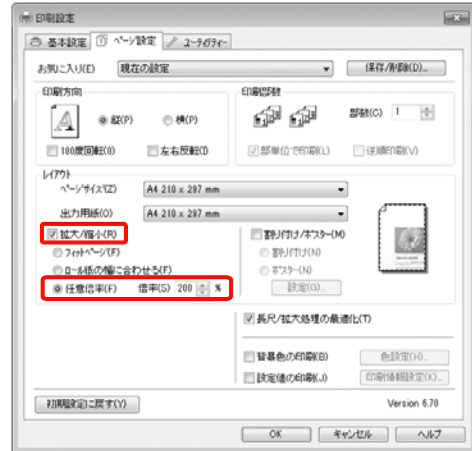
☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」

2　［出力用紙］または［ロール紙幅］のリストから本機にセットした用紙サイズを選択します。

3　［拡大/縮小］をチェックし、［任意倍率］をクリックして［倍率］を設定します。

倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。

10～650%の間で倍率を指定できます。



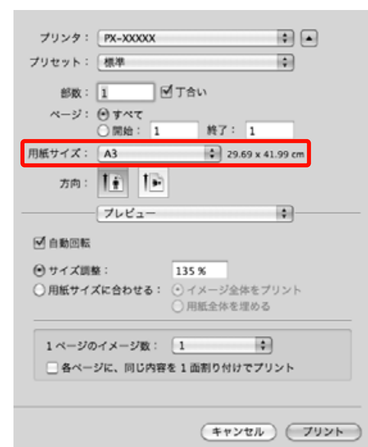
4　その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1　プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」



2　［拡大縮小］で倍率を指定します。

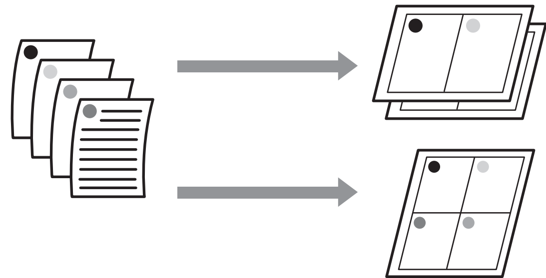
プリント画面に［拡大縮小］が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。



この後は、通常通り印刷を行います。

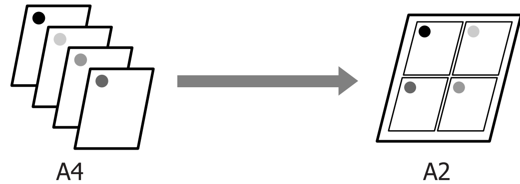
割り付け印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。



参考

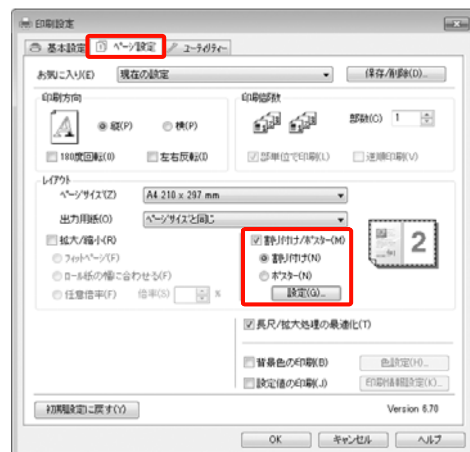
- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
☞「拡大/縮小印刷」31 ページ



Windows での設定

1　プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［割り付け/ポスター］を選択し、［割り付け］-［設定］の順でクリックします。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



2 ［割り付け順設定］画面で、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。

［枠を印刷］をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

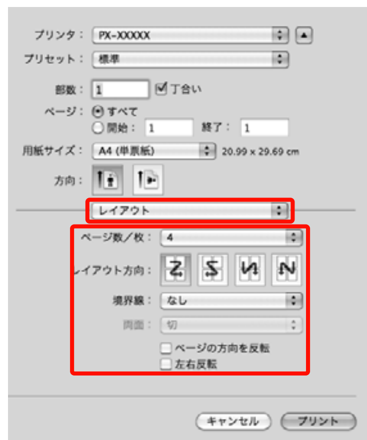


3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から［レイアウト］を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」



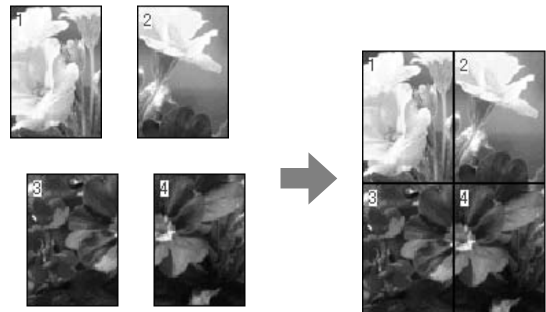
> **参考**
>
> ［境界線］で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

2 その他の設定を確認して印刷を行います。

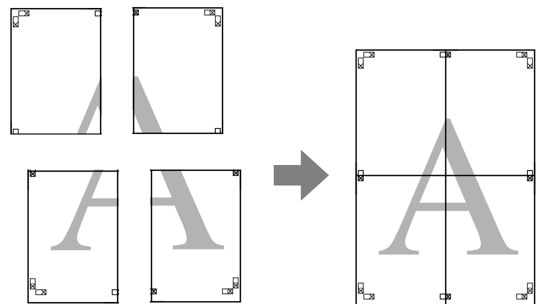
ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷する機能です。出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーを作ることができます。最大で通常の印刷時の 16 倍（縦 4 枚×横 4 枚）までの拡大印刷ができます。ポスター印刷には、以下の 2 通りの方法があります。

- フチなしポスター印刷（ロール紙のみ）
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチなし印刷をします。出力紙をそのままつなぎ合わせるだけでポスターになります。フチなし印刷するために、印刷データを用紙サイズより少し拡大し、用紙からはみ出すように印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されません。このため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。細密に貼り合わせたいときは、以下のフチありポスター印刷を行ってください。



- フチありポスター印刷
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチあり印刷をします。出力紙の余白を切り落として貼り合わせます。余白を切り落とすため、仕上がりサイズが設定した用紙サイズより少し小さくなりますが、つなぎ目の画がぴったりと合います。



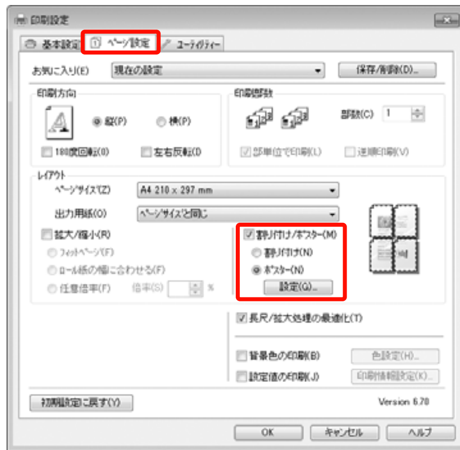
印刷の設定手順

1 アプリケーションソフトで印刷用データを用意します。

画像データは、印刷時にプリンタードライバーにより自動的に拡大されます。

2 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［割り付け / ポスター］を選択し、［ポスター］-［設定］の順でクリックします。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



3 ［ポスター印刷］画面で、ポスター設定枚数を選択します。



4 フチなしポスター印刷かフチありポスター印刷かを選択し、必要に応じて印刷しないページを選択します。

フチなし選択時

［フチなしポスター印刷］にチェックを付けます。



参考

- ［フチなしポスター印刷］がグレーアウトしているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。
☞「フチなし印刷対応用紙サイズ」27 ページ
☞『用紙ガイド』（冊子）
- ［オートカット］を［四辺フチなし 1 カット］または［四辺フチなし 2 カット］に設定していると、画像の 1～2mm 内側でカットされるため、きれいに貼り合わせることができません。
［カットなし］、［左右フチなし］を選択してください。☞「フチなし印刷」26 ページ

フチあり選択時

［フチなしポスター印刷］のチェックを外します。



参考

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて
［フチなしポスター印刷］のチェックを外してフチありを選択すると、［ガイド印刷］の項目が表示されます。
［枠を印刷］を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、［貼り合わせガイドを印刷］を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

出力紙の貼り合わせ方

フチなしポスター印刷時の出力紙とフチありポスター印刷時の出力紙では、貼り合わせ方が異なります。

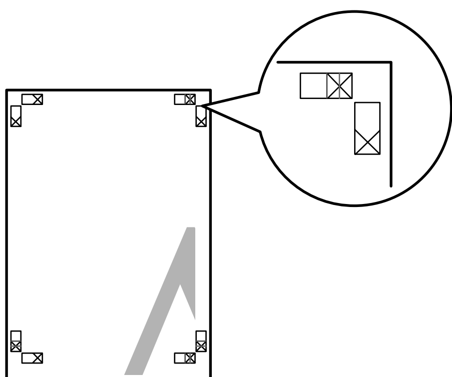
フチなしポスター印刷時

ここでは 4 枚を例につなぎ合わせ方の説明をします。図柄を確認しながら分割されたそれぞれの印刷結果を合わせ、裏から粘着テープなどを使って下図の順番でつなぎ合わせます。



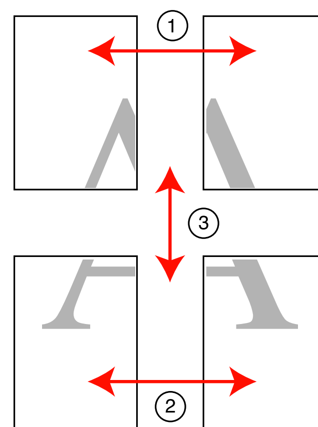
フチありポスター印刷時

［貼り合わせガイドを印刷］を選択すると、下図のような貼り合わせガイドが印刷されます。貼り合わせガイドを使用して、4 枚の用紙を貼り合わせる順番を説明します。



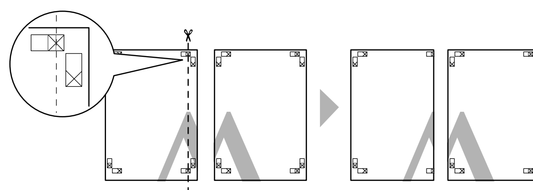
参考

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

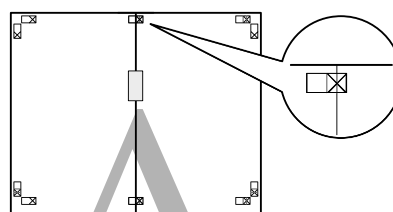


以降で、4 枚を例に貼り合わせるときの手順を説明します。

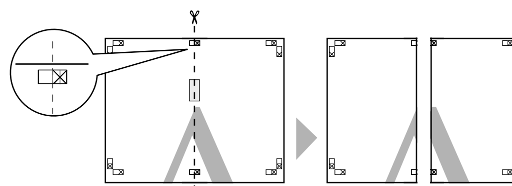
1 **上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**



2 **右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**

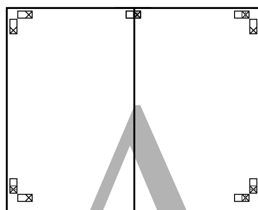


3 **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**



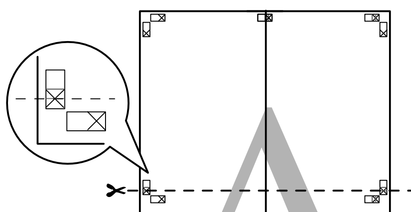
4 **左右の用紙を貼り合わせます。**

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

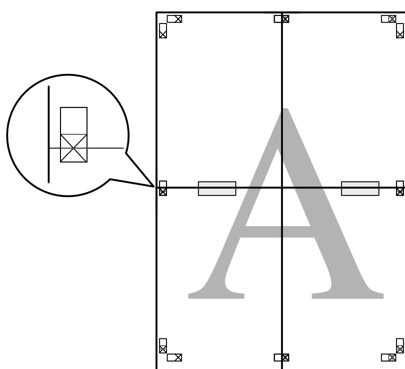


5 **下段の 2 枚の用紙も、手順 1～4 に従って貼り合わせます。**

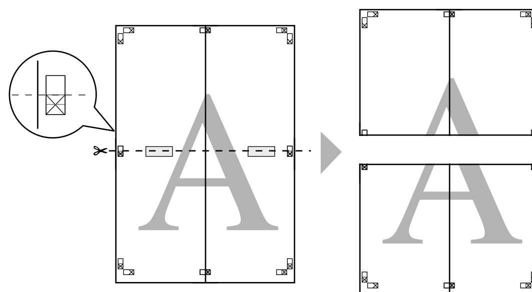
6 **上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**



7 **下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**

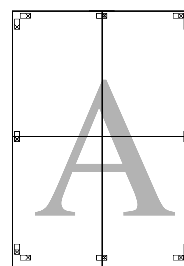


8 **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**

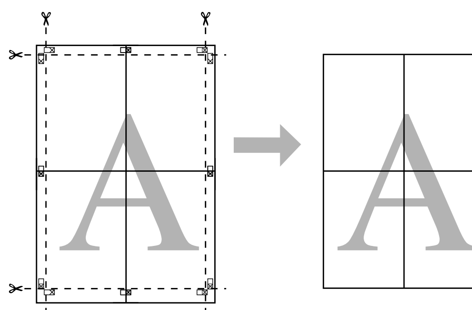


9 **上段と下段の用紙を貼り合わせます。**

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



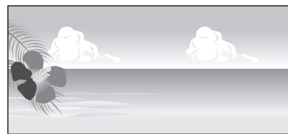
10 **すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。**



定形サイズ以外の用紙に印刷

プリンタードライバーに用意されていない用紙サイズを設定して印刷できます。以降の手順で任意の用紙サイズを設定して保存すると、保存した用紙サイズをアプリケーションソフトの［ページ設定］などから選択できるようになります。アプリケーションソフト側で、任意のサイズに設定してデータを作れるときは、印刷時にアプリケーションソフトで設定したのと同じサイズを選択できるように以降の手順で設定します。





設定できる用紙サイズは以下の通りです。
本機で印刷できる最小用紙サイズは、210（用紙幅）×297（用紙長）mm です。これより小さな値でユーザー定義用紙サイズの設定をしたときは、210（用紙幅）×297（用紙長）mm 以上の用紙に印刷できます。不要な余白は切ってお使いください。

用紙幅	PX-H9000：89～1118mm PX-H7000：89～610mm
用紙長さ＊	Windows：127～15000mm Mac OS X：127～15240mm

＊ 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、用紙長さ以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本機にセットした用紙の長さ、コンピューターの環境などにより変わります。

！重要

- Mac OS X のカスタム用紙サイズでは、本機にセットできない大きな用紙サイズを設定できますが、正常に印刷できません。
- アプリケーションソフトによって出力可能サイズに制限があります。

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［ユーザー用紙設定］をクリックします。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」

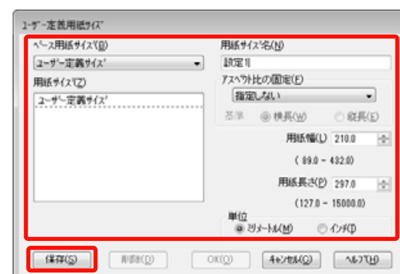


！重要

［給紙方法］で［単票紙］が選択され、かつ［用紙設定］で［フチなし］が選択されていると［ユーザー用紙設定］は選択できません。

2 ［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、使用する用紙サイズを設定し、［保存］をクリックします。

- ［用紙サイズ名］の入力可能文字数は、全角 12 文字（半角 24 文字）です。
- ［ベース用紙サイズ］で、使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅/用紙長さにその数値が表示されます。
- 縦横比が定形サイズと同じ場合は、［アスペクト比の固定］で比率が同じ定形サイズを選択し、［基準］で［横長］か［縦長］を選択すると、どちらか一方の調整だけになります。



参考

- 保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［削除］をクリックしてください。
- 保存できる用紙サイズは 100 個です。

3 ［OK］をクリックします。

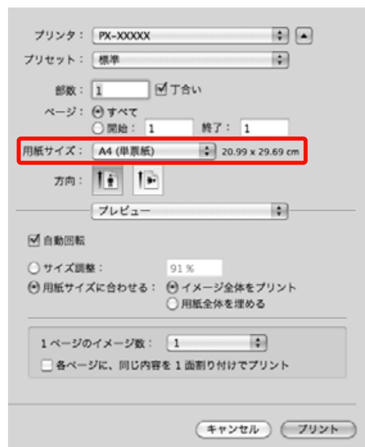
これで［用紙設定］画面の［ページサイズ］から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。
この後は、通常通り印刷を行います。

Mac OS X での設定

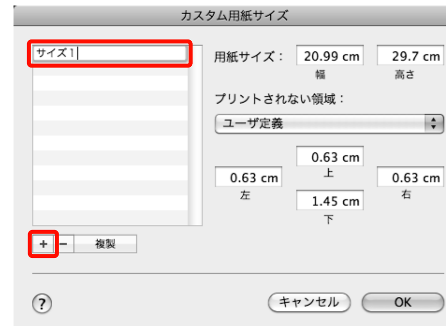
1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で［カスタムサイズを管理］を選択します。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」



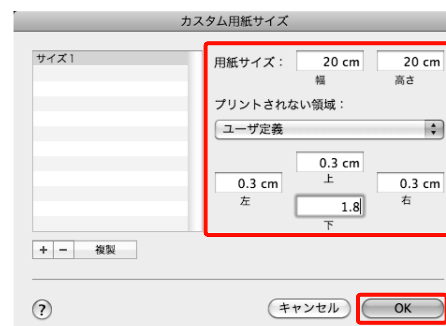
2 ［+］をクリックし、用紙サイズ名を入力します。



3 ［用紙サイズ］の［幅］と［高さ］、余白を入力して、［OK］をクリックします。

指定できるページサイズの範囲とプリンターの余白は、印刷方法に応じて設定してください。

ページ設定	ページサイズ	プリンターの余白
単票紙	印刷可能な用紙サイズ	上左右：3mm 下：14.2mm
ロール紙	印刷可能な用紙サイズ	上下左右：3mm
ロール紙（長尺）	印刷可能な用紙サイズ	上下：0mm 左右：3mm
ロール紙（フチなし、自動拡大）	フチなし印刷対応の用紙幅	上下左右：0mm
ロール紙（フチなし、原寸維持） ロール紙（フチなし、長尺）	フチなし印刷対応の用紙幅＋6mm	上下左右：0mm



参考

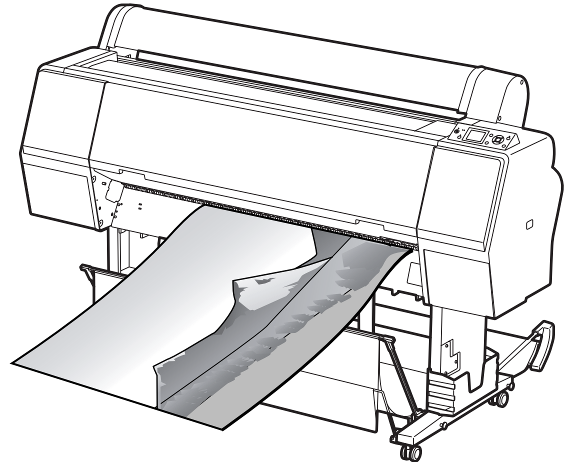
- 保存した内容を変更したいときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［複製］をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［－］をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

4 **［OK］をクリックします。**

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。この後は、通常通り印刷を行います。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

アプリケーションソフトで長尺印刷向けに印刷データの作成と設定を行うと、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などが印刷できます。



長尺印刷には、以下の 2 種類があります。

プリンタードライバーの給紙方法	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど＊
ロール紙 長尺モード	長尺印刷対応ソフト

＊ 印刷時のタテヨコ比を維持して、使用するアプリケーションソフトで作成できるサイズで印刷データを作成します。

設定可能な用紙サイズは、以下の通りです。
本機で印刷できる最小用紙サイズは、210（用紙幅）×297（用紙長）mm です。これより小さな値でユーザー定義用紙サイズの設定をしたときは、210（用紙幅）×297（用紙長）mm 以上の用紙に印刷できます。不要な余白は切ってお使いください。

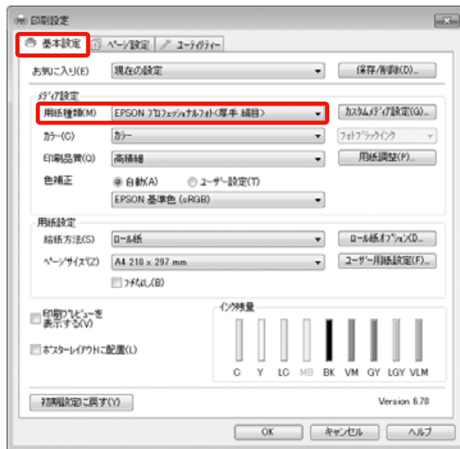
設定可能な用紙サイズ	
用紙幅	PX-H9000：89～1118mm PX-H7000：89～610mm
用紙長さ＊	Windows：最大 15000mm Mac OS X：最大 15240mm

＊ 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、用紙長さ以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本機にセットした用紙の長さ、コンピューターの環境などにより変わります。

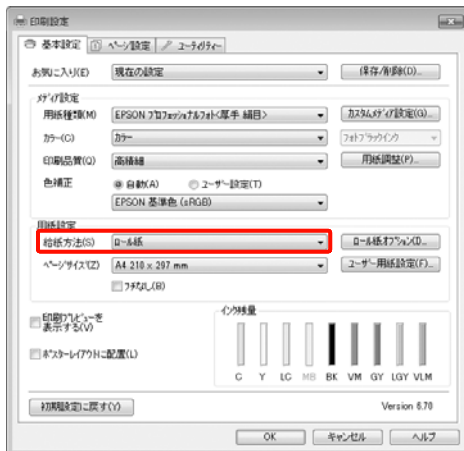
Windows での設定

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［用紙種類］を選択します。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



2 ［給紙方法］で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択します。



参考

- ［ロール紙 長尺モード］は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトでのみ使用できます。
- ［ロール紙 長尺モード］を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

3 ［ロール紙オプション］をクリックし、［オートカット］で［カットあり］または［カットなし］を選択します。

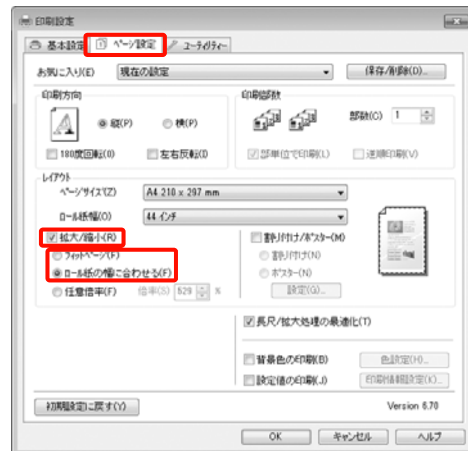


4 必要に応じて［ユーザー用紙設定］をクリックし、印刷データに合わせた用紙サイズを設定します。

参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、［給紙方法］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［ユーザー定義サイズ］の設定は不要です。

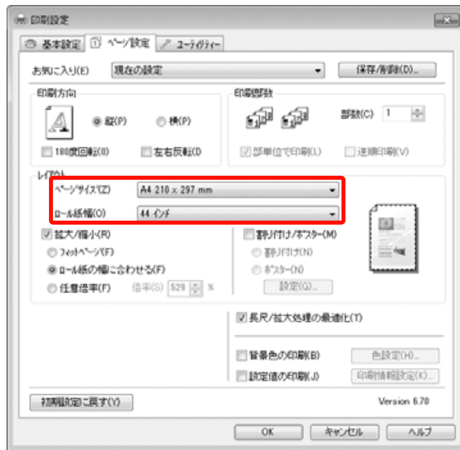
5 ［ページ設定］タブをクリックし、［拡大/縮小］を選択して、［フィットページ］または［ロール紙の幅に合わせる］を選択します。



参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、［給紙方法］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［拡大/縮小］の設定は不要です。

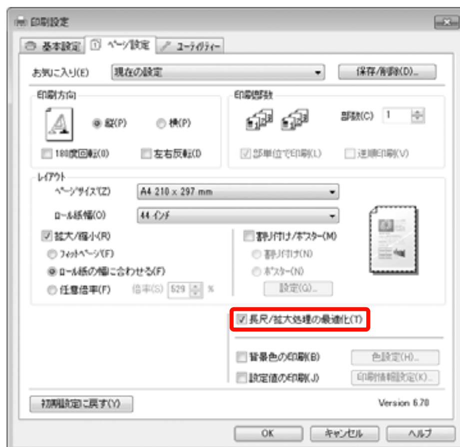
6 ［ページサイズ］からアプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択し、［ロール紙幅］または［出力用紙］で本機にセットしたロール紙の幅を選択します。



参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトの設定は無効になります。

7 ［長尺/拡大処理の最適化］がチェックされていることを確認します。



8 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］でアプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択します。

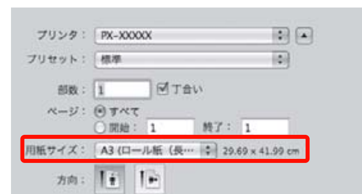
Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」

以下のように［用紙サイズ］の選択で、フチなしの長尺印刷も行えます。xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。

xxxx（ロール紙（長尺））：上下 0mm、左右 3mm の余白ができます。

xxxx（ロール紙（フチなし、長尺））：左右 3mm の余白ができないように、プリンタードライバーは印刷領域を用紙幅に対して約 3mm ずつ左右に広げて印刷します。したがって、あらかじめ用紙サイズより左右に 3mm ずつはみ出したデータを作成します。上下余白は 0mm です。



［用紙サイズ］で［カスタムサイズを管理］を選択すると、用紙サイズを設定できます。

2 印刷する用紙のサイズに合わせて、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを拡大する倍率を［拡大縮小］で指定します。

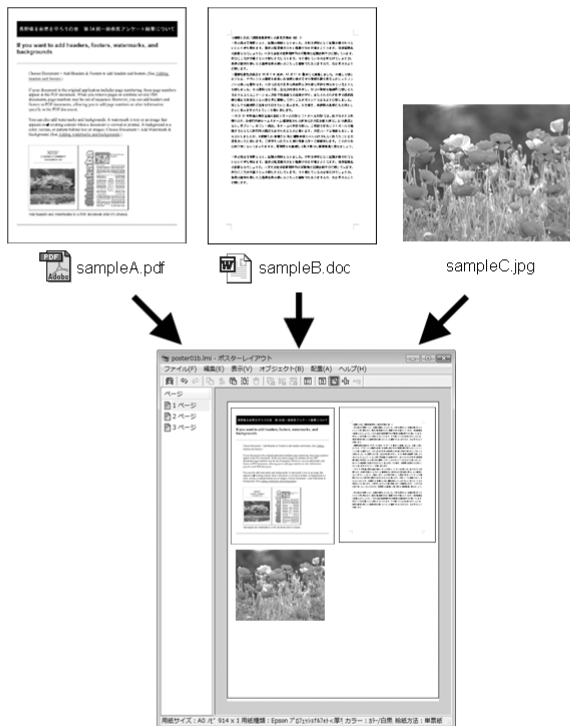
プリント画面に［拡大縮小］が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。



この後は、通常通り印刷を行います。

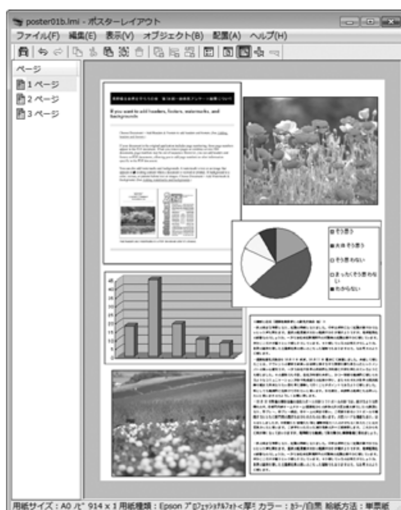
ポスターレイアウト（Windows のみ）

ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1 回にまとめて印刷できる機能です。
複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

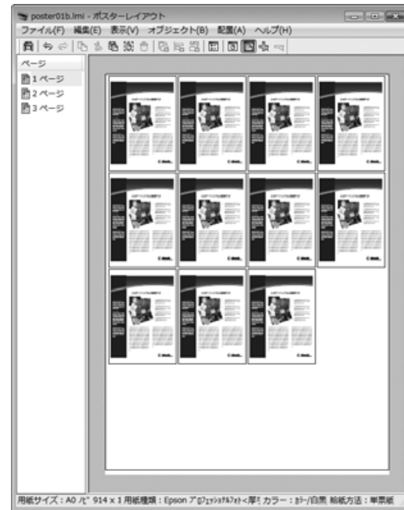


レイアウト例は以下の通りです。

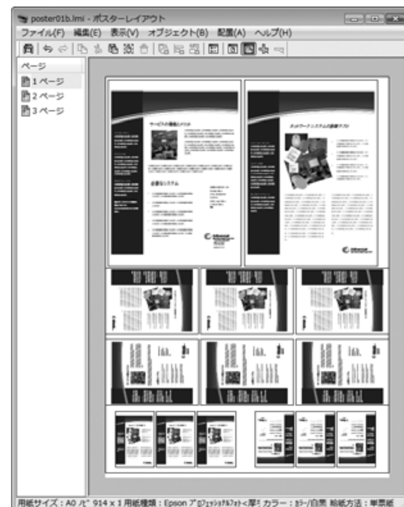
複数のデータをレイアウト



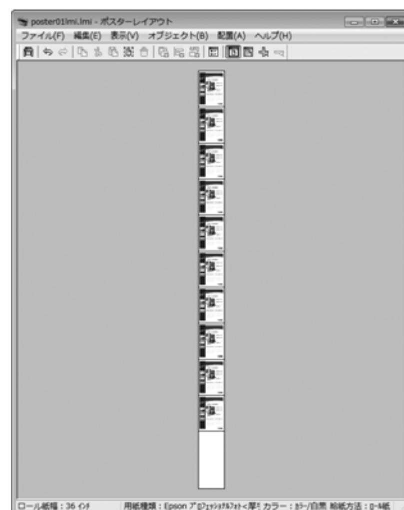
同じデータをレイアウト



縦横自由にレイアウト



ロール紙にレイアウト



印刷の設定手順

1 本機が接続され、印刷可能な状態になっていることを確認します。

2 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。

3 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［ポスターレイアウトに配置］を選択し、［ページサイズ］でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



参考

［ページサイズ］は［ポスターレイアウト］画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 7 の画面で設定します。

4 ［OK］をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、［ポスターレイアウト］画面が開きます。

データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、［ポスターレイアウト］画面の用紙上に配置されます。

5 ［ポスターレイアウト］画面は開いたままにして、次のデータを配置するために手順 **2**〜**4** を繰り返します。

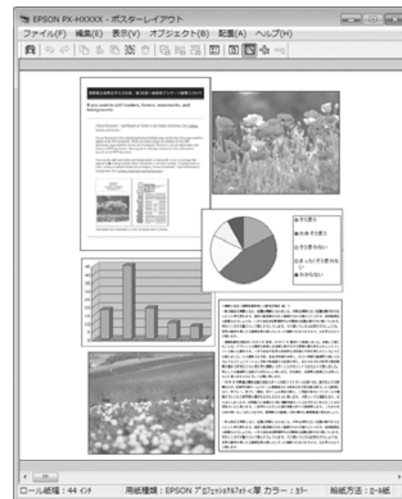
［ポスターレイアウト］画面にオブジェクトが追加されます。

6 ［ポスターレイアウト］画面でオブジェクトの配置を整えます。

［ポスターレイアウト］画面では、ドラッグすることでオブジェクトの移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンや［オブジェクト］メニューで整列、回転ができます。

オブジェクト全体のサイズや配置は、環境設定や配置設定で変更できます。

各機能の詳細は、［ポスターレイアウト］画面のヘルプをご覧ください。



7 ［ファイル］メニュー-［プロパティ］をクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。



［用紙種類］や［給紙方法］、［用紙サイズ］（ロール紙の場合は［ページサイズ］）など各項目を設定します。

8 ［ポスターレイアウト］画面で［ファイル］メニューをクリックして、［印刷］をクリックします。

印刷が始まります。

ポスターレイアウト設定の保存と呼び出し

［ポスターレイアウト］画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

1 ［ポスターレイアウト］画面で、［ファイル］メニュー-［名前をつけて保存］の順にクリックします。

2 ファイル名を入力して、保存先を選択し［保存］をクリックします。

3 ［ポスターレイアウト］画面を終了します。

呼び出し方法

1 **Windows タスクバーのユーティリティー呼び出しアイコン（ ）を右クリックし、表示されたメニューで［ポスターレイアウト］をクリックします。**

［ポスターレイアウト］画面が表示されます。
Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されていないとき ☞「ユーティリティータブの概要」12 ページ

2 ［ポスターレイアウト］画面で、［ファイル］メニュー-［開く］の順にクリックします。

3 ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。

カラーマネージメント印刷

カラーマネージメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。カラーマネージメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。

カラーマネージメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。
入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることのできない色領域が存在します。カラーマネージメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネージメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネージメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネージメントを行う必要があります。

カラーマネージメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネージメント印刷には、以下の 2 通りの方法があります。
お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。すべてのカラーマネージメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネージメント印刷結果を得たいときにも有効です。
☞「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」48 ページ

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネージメントシステムを使用して、すべてのカラーマネージメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正（Windows）/ColorSync（Mac OS X）
  カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するときに設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近付けたいときにも有効です。
  ☞「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）」49 ページ
  ☞「ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）」50 ページ
- ドライバー ICM 補正（Windows のみ）
  カラーマネージメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネージメント印刷が可能になります。
  ☞「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）」52 ページ

プロファイルの設定方法

3 種類のカラーマネージメント印刷は、カラーマネージメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正（Windows）	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正（Windows）	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync（Mac OS X）	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネージメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

☞「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）」52 ページ
☞「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）」49 ページ
☞「ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）」50 ページ
☞「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」48 ページ

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

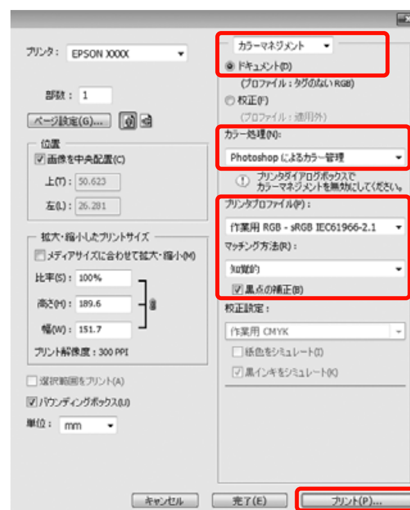
カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネージメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［Photoshop によるカラー管理］を選択し、［プリンタプロファイル］と［マッチング方法］を選択して、［プリント］をクリックします。



2 プリンタードライバーの設定画面（**Windows**）またはプリント画面（**Mac OS X**）を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」

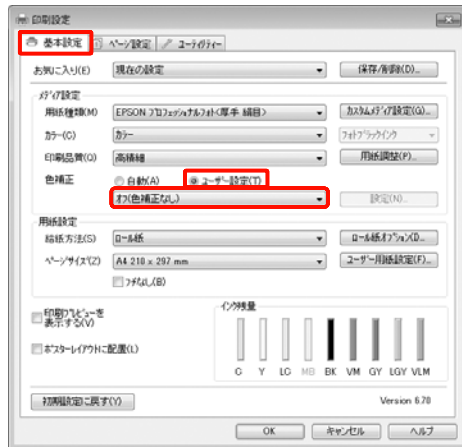
Mac OS X の場合

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」

3 色補正をオフに設定します。

Windows の場合

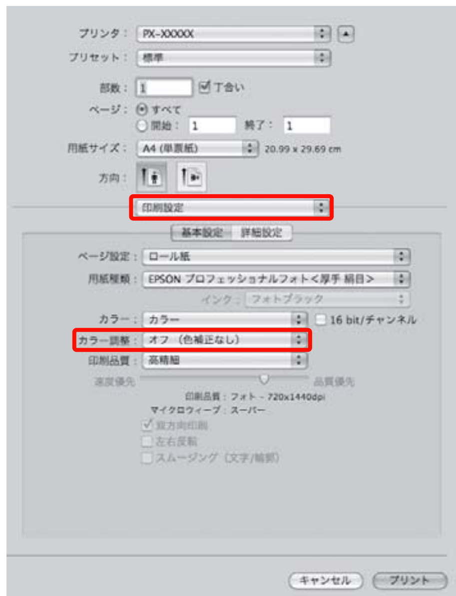
［基本設定］画面の［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［オフ（色補正なし)］を選択します。



> **参考**
>
> Windows 7/Windows Vista/Windows XP（Service Pack2 以降および.NET3.0）は、自動的に［オフ（色補正なし)］が選択されます。

Mac OS X の場合

一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし)］を選択します。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

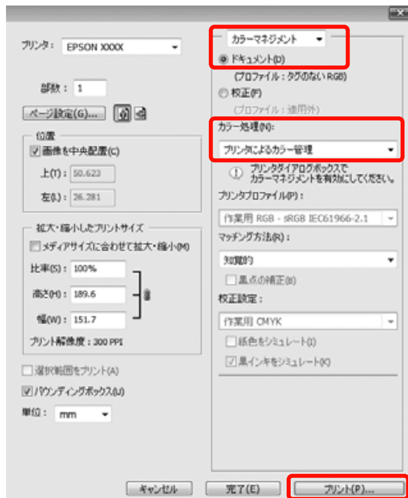
OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

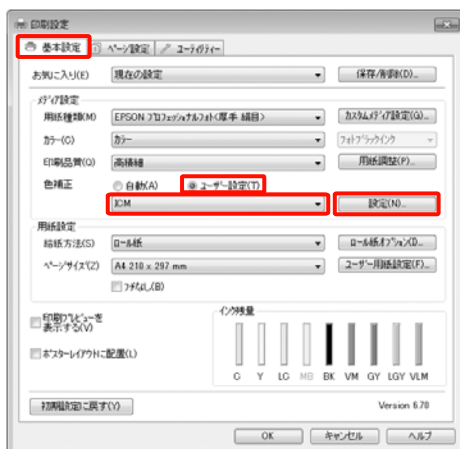
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。



カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［ICM］を選択して［設定］をクリックします。**

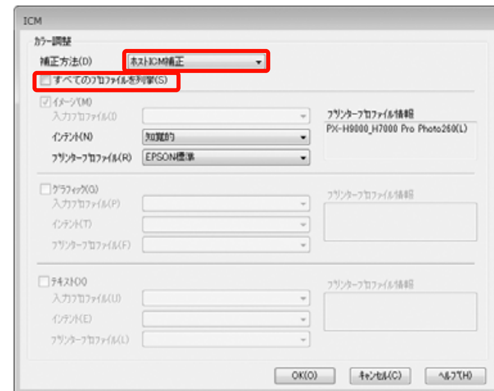
☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



3 **［ホスト ICM 補正］を選択します。**

［基本設定］画面の［用紙種類］でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、［プリンタープロファイル情報］の欄に表示されます。

プロファイルを変更したいときは、下段の［すべてのプロファイルを列挙］にチェックを付けます。



4 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 の場合

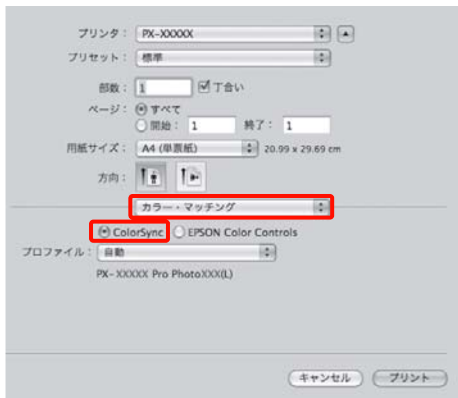
アプリケーションソフトによっては、［ColorSync］によるカラーマネージメント印刷は使用できません。

1 **アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。**

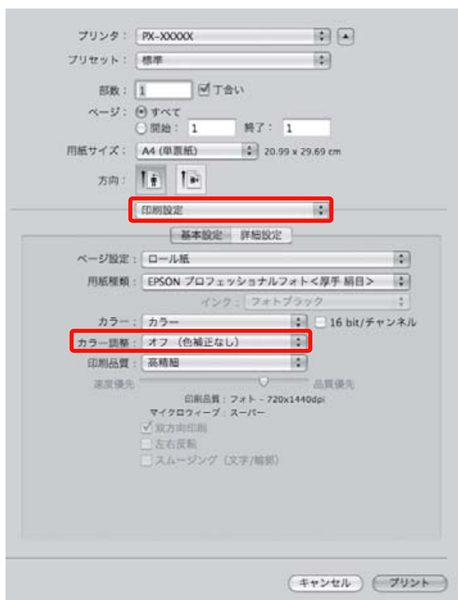
2 **プリント画面を表示します。**

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」

3 一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［ColorSync］をクリックします。



4 **Mac OS X v10.5** ではさらに一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。



Mac OS X v10.4 の場合

1 アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。

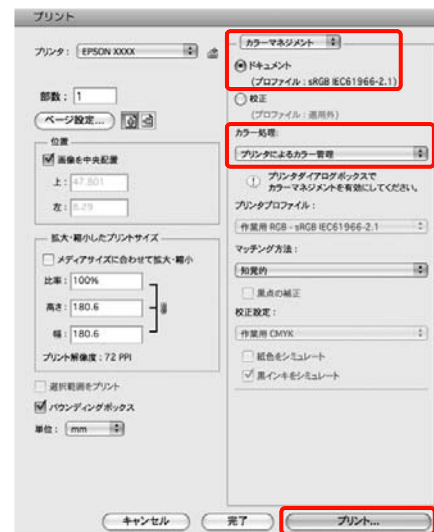
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネージメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

Adobe Photoshop CS4 の設定例

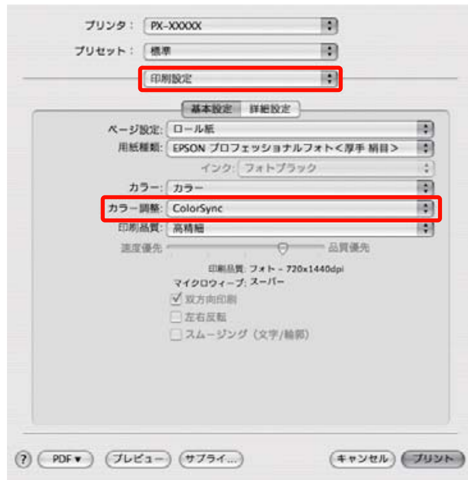
［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。



2 **プリント画面を表示し、一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［ColorSync］を選択します。**

☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Mac OS X）」



3 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネージメント処理を行います。以下の 2 種類の色補正方法があります。

- ドライバー色補正（簡易）
  プロファイルとインテントの指定は画像データ全体で 1 種類を指定して処理します。
- ドライバー色補正（詳細）
  プリンタードライバーが画像データを［イメージ］、［グラフィック］、［テキスト］の 3 種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとインテントを指定して処理します。

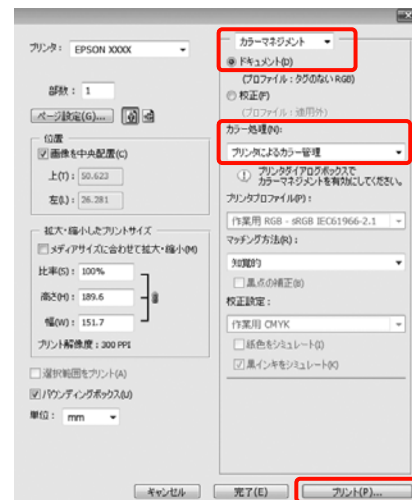
カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

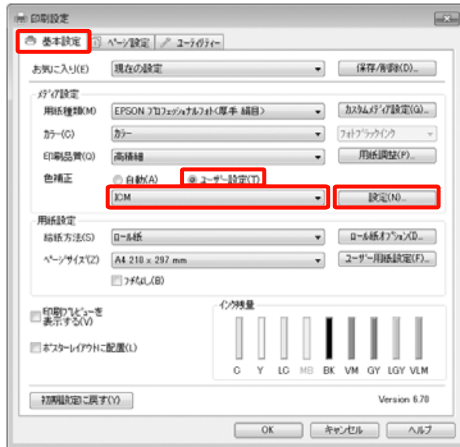
その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。



1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［ICM］を選択して［設定］をクリックします。**

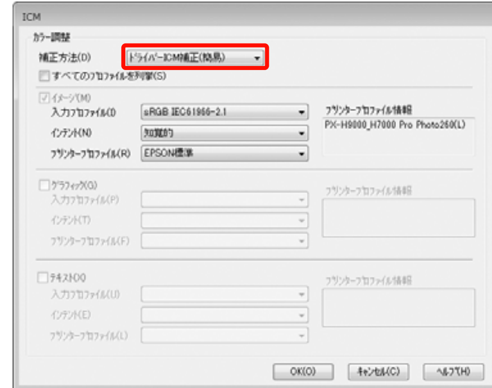
☞『プリンタ操作ガイド』（冊子）「印刷の手順（Windows）」



2 **［ICM］画面の［補正方法］で［ドライバー ICM 補正（簡易）］または［ドライバー ICM 補正（詳細）］を選択します。**

［ドライバー ICM 補正（詳細）］を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。



3 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

付録

オープンソースソフトウェアについて

Info-ZIP copyright and license

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license.
The definitive version of this document should be available at ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html indefinitely and a copy at http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.
2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.
3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.
4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "P ocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

Bonjour

This printer product includes the open source software programs which apply the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version ("Bonjour Programs").
We provide the source code of the Bonjour Programs pursuant to the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version until five (5) years after the discontinuation of same model of this printer product. If you desire to receive the source code of the Bonjour Programs, please see the "Contacting Customer Support" in Appendix or Printing Guide of this User's Guide, and contact the customer support of your region.
You can redistribute Bonjour Programs and/or modify it under the terms of the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version

These Bonjour Programs are WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
The Apple Public Source License Version1.2 is as follows. You also can see the Apple Public Source License Version1.2 at
http://www.opensource.apple.com/apsl/.

APPLE PUBLIC SOURCE LICENSE
Version 2.0 - August 6, 2003

1. General; Definitions. This License applies to any program or other work which Apple Computer, Inc. ("Apple") makes publicly available and which contains a notice placed by Apple identifying such program or work as "Original Code" and stating that it is subject to the terms of this Apple Public Source License version 2.0 ("License"). As used in this License:

1.1 "Applicable Patent Rights" mean: (a) in the case where Apple is the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to Apple and (ii) that cover subject matter contained in the Original Code, but only to the extent necessary to use, reproduce and/or distribute the Original Code without infringement; and (b) in the case where You are the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to You and (ii) that cover subject matter in Your Modifications, taken alone or in combination with Original Code.

1.2 "Contributor" means any person or entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.3 "Covered Code" means the Original Code, Modifications, the combination of Original Code and any Modifications, and/or any respective portions thereof.

1.4 "Externally Deploy" means: (a) to sublicense, distribute or otherwise make Covered Code available, directly or indirectly, to anyone other than You; and/or (b) to use Covered Code, alone or as part of a Larger Work, in any way to provide a service, including but not limited to delivery of content, through electronic communication with a client other than You.

1.5 "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.6 "Modifications" mean any addition to, deletion from, and/or change to, the substance and/or structure of the Original Code, any previous Modifications, the combination of Original Code and any previous Modifications, and/or any respective portions thereof. When code is released as a series of files, a Modification is: (a) any addition to or deletion from the contents of a file containing Covered Code; and/or (b) any new file or other representation of computer program statements that contains any part of Covered Code.

1.7 "Original Code" means (a) the Source Code of a program or other work as originally made available by Apple under this License, including the Source Code of any updates or upgrades to such programs or works made available by Apple under this License, and that has been expressly identified by Apple as such in the header file(s) of such work; and (b) the object code compiled from such Source Code and originally made available by Apple under this License

1.8 "Source Code" means the human readable form of a program or other work that is suitable for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an executable (object code).

1.9 "You" or "Your" means an individual or a legal entity exercising rights under this License. For legal entities, "You" or "Your" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with, You, where "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Permitted Uses; Conditions & Restrictions. Subject to the terms and conditions of this License, Apple hereby grants You, effective on the date You accept this License and download the Original Code, a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, to the extent of Apple's Applicable Patent Rights and copyrights covering the Original Code, to do the following:

2.1 Unmodified Code. You may use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy verbatim, unmodified copies of the Original Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance:
(a) You must retain and reproduce in all copies of Original Code the copyright and other proprietary notices and disclaimers of Apple as they appear in the Original Code, and keep intact all notices in the Original Code that refer to this License; and
(b) You must include a copy of this License with every copy of Source Code of Covered Code and documentation You distribute or Externally Deploy, and You may not offer or impose any terms on such Source Code that alter or restrict this License or the recipients' rights hereunder, except as permitted under Section 6.

2.2 Modified Code. You may modify Covered Code and use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy Your Modifications and Covered Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance You also meet all of these conditions:
(a) You must satisfy all the conditions of Section 2.1 with respect to the Source Code of the Covered Code;
(b) You must duplicate, to the extent it does not already exist, the notice in Exhibit A in each file of the Source Code of all Your Modifications, and cause the modified files to carry prominent notices stating that You changed the files and the date of any change; and
(c) If You Externally Deploy Your Modifications, You must make Source Code of all Your Externally Deployed Modifications either available to those to whom You have Externally Deployed Your Modifications, or publicly available. Source Code of Your Externally Deployed Modifications must be released under the terms set forth in this License, including the license grants set forth in Section 3 below, for as long as you Externally Deploy the Covered Code or twelve (12) months from the date of initial External Deployment, whichever is longer. You should preferably distribute the Source Code of Your Externally Deployed Modifications electronically (e.g. download from a web site).

2.3 Distribution of Executable Versions. In addition, if You Externally Deploy Covered Code (Original Code and/or Modifications) in object code, executable form only, You must include a prominent notice, in the code itself as well as in related documentation, stating that Source Code of the Covered Code is available under the terms of this License with information on how and where to obtain such Source Code.

2.4 Third Party Rights. You expressly acknowledge and agree that although Apple and each Contributor grants the licenses to their respective portions of the Covered Code set forth herein, no assurances are provided by Apple or any Contributor that the Covered Code does not infringe the patent or other intellectual property rights of any other entity. Apple and each Contributor disclaim any liability to You for claims brought by any other entity based on infringement of intellectual property rights or otherwise. As a condition to exercising the rights and licenses granted hereunder, You hereby assume sole responsibility to secure any other intellectual property rights needed, if any. For example, if a third party patent license is required to allow You to distribute the Covered Code, it is Your responsibility to acquire that license before distributing the Covered Code.

3. Your Grants. In consideration of, and as a condition to, the licenses granted to You under this License, You hereby grant to any person or entity receiving or distributing Covered Code under this License a non-exclusive, royalty-free, perpetual, irrevocable license, under Your Applicable Patent Rights and other intellectual property rights (other than patent) owned or controlled by You, to use, reproduce, display, perform, modify, sublicense, distribute and Externally Deploy Your Modifications of the same scope and extent as Apple's licenses under Sections 2.1 and 2.2 above.

4. Larger Works. You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In each such instance, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code or any portion thereof.

5. Limitations on Patent License. Except as expressly stated in Section 2, no other patent rights, express or implied, are granted by Apple herein. Modifications and/or Larger Works may require additional patent licenses from Apple which Apple may grant in its sole discretion.

6. Additional Terms. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations and/or other rights consistent with the scope of the license granted herein ("Additional Terms") to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf and as Your sole responsibility, and not on behalf of Apple or any Contributor. You must obtain the recipient's agreement that any such Additional Terms are offered by You alone, and You hereby agree to indemnify, defend and hold Apple and every Contributor harmless for any liability incurred by or claims asserted against Apple or such Contributor by reason of any such Additional Terms.

7. Versions of the License. Apple may publish revised and/or new versions of this License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number. Once Original Code has been published under a particular version of this License, You may continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Original Code under the terms of any subsequent version of this License published by Apple. No one other than Apple has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

8. NO WARRANTY OR SUPPORT. The Covered Code may contain in whole or in part pre-release, untested, or not fully tested works. The Covered Code may contain errors that could cause failures or loss of data, and may be incomplete or contain inaccuracies. You expressly acknowledge and agree that use of the Covered Code, or any portion thereof, is at Your sole and entire risk. THE COVERED CODE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT WARRANTY, UPGRADES OR SUPPORT OF ANY KIND AND APPLE AND APPLE'S LICENSOR(S) (COLLECTIVELY REFERRED TO AS "APPLE" FOR THE PURPOSES OF SECTIONS 8 AND 9) AND ALL CONTRIBUTORS EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES AND/OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES AND/OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, OF SATISFACTORY QUALITY, OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OF ACCURACY, OF QUIET ENJOYMENT, AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. APPLE AND EACH CONTRIBUTOR DOES NOT WARRANT AGAINST INTERFERENCE WITH YOUR ENJOYMENT OF THE COVERED CODE, THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN THE COVERED CODE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS, THAT THE OPERATION OF THE COVERED CODE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE, OR THAT DEFECTS IN THE COVERED CODE WILL BE CORRECTED. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY APPLE, AN APPLE AUTHORIZED REPRESENTATIVE OR ANY CONTRIBUTOR SHALL CREATE A WARRANTY. You acknowledge that the Covered Code is not intended for use in the operation of nuclear facilities, aircraft navigation, communication systems, or air traffic control machines in which case the failure of the Covered Code could lead to death, personal injury, or severe physical or environmental damage.

9. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT SHALL APPLE OR ANY CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF OR RELATING TO THIS LICENSE OR YOUR USE OR INABILITY TO USE THE COVERED CODE, OR ANY PORTION THEREOF, WHETHER UNDER A THEORY OF CONTRACT, WARRANTY, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), PRODUCTS LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF APPLE OR SUCH CONTRIBUTOR HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES AND NOTWITHSTANDING THE FAILURE OF ESSENTIAL PURPOSE OF ANY REMEDY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE LIMITATION OF LIABILITY OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. In no event shall Apple's total liability to You for all damages (other than as may be required by applicable law) under this License exceed the amount of fifty dollars ($50.00).

10. Trademarks. This License does not grant any rights to use the trademarks or trade names "Apple", "Apple Computer", "Mac", "Mac OS", "QuickTime", "QuickTime Streaming Server" or any other trademarks, service marks, logos or trade names belonging to Apple (collectively "Apple Marks") or to any trademark, service mark, logo or trade name belonging to any Contributor. You agree not to use any Apple Marks in or as part of the name of products derived from the Original Code or to endorse or promote products derived from the Original Code other than as expressly permitted by and in strict compliance at all times with Apple's third party trademark usage guidelines which are posted at http://www.apple.com/legal/guidelinesfor3rdparties.html.

11. Ownership. Subject to the licenses granted under this License, each Contributor retains all rights, title and interest in and to any Modifications made by such Contributor. Apple retains all rights, title and interest in and to the Original Code and any Modifications made by or on behalf of Apple ("Apple Modifications"), and such Apple Modifications will not be automatically subject to this License. Apple may, at its sole discretion, choose to license such Apple Modifications under this License, or on different terms from those contained in this License or may choose not to license them at all.

12. Termination.

12.1 Termination. This License and the rights granted hereunder will terminate:
(a) automatically without notice from Apple if You fail to comply with any term(s) of this License and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of such breach;
(b) immediately in the event of the circumstances described in Section 13.5(b); or
(c) automatically without notice from Apple if You, at any time during the term of this License, commence an action for patent infringement against Apple; provided that Apple did not first commence an action for patent infringement against You in that instance.

12.2 Effect of Termination. Upon termination, You agree to immediately stop any further use, reproduction, modification, sublicensing and distribution of the Covered Code. All sublicenses to the Covered Code which have been properly granted prior to termination shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, should remain in effect beyond the termination of this License shall survive, including but not limited to Sections 3, 5, 8, 9, 10, 11, 12.2 and 13. No party will be liable to any other for compensation, indemnity or damages of any sort solely as a result of terminating this License in accordance with its terms, and termination of this License will be without prejudice to any other right or remedy of any party.

13. Miscellaneous.

13.1 Government End Users. The Covered Code is a "commercial item" as defined in FAR 2.101. Government software and technical data rights in the Covered Code include only those rights customarily provided to the public as defined in this License. This customary commercial license in technical data and software is provided in accordance with FAR 12.211 (Technical Data) and 12.212 (Computer Software) and, for Department of Defense purchases, DFAR 252.227-7015 (Technical Data -- Commercial Items) and 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation). Accordingly, all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

13.2 Relationship of Parties. This License will not be construed as creating an agency, partnership, joint venture or any other form of legal association between or among You, Apple or any Contributor, and You will not represent to the contrary, whether expressly, by implication, appearance or otherwise.

13.3 Independent Development. Nothing in this License will impair Apple's right to acquire, license, develop, have others develop for it, market and/or distribute technology or products that perform the same or similar functions as, or otherwise compete with, Modifications, Larger Works, technology or products that You may develop, produce, market or distribute.

13.4 Waiver; Construction. Failure by Apple or any Contributor to enforce any provision of this License will not be deemed a waiver of future enforcement of that or any other provision. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter will not apply to this License.

13.5 Severability. (a) If for any reason a court of competent jurisdiction finds any provision of this License, or portion thereof, to be unenforceable, that provision of the License will be enforced to the maximum extent permissible so as to effect the economic benefits and intent of the parties, and the remainder of this License will continue in full force and effect. (b) Notwithstanding the foregoing, if applicable law prohibits or restricts You from fully and/or specifically complying with Sections 2 and/or 3 or prevents the enforceability of either of those Sections, this License will immediately terminate and You must immediately discontinue any use of the Covered Code and destroy all copies of it that are in your possession or control.

13.6 Dispute Resolution. Any litigation or other dispute resolution between You and Apple relating to this License shall take place in the Northern District of California, and You and Apple hereby consent to the personal jurisdiction of, and venue in, the state and federal courts within that District with respect to this License. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded.

13.7 Entire Agreement; Governing Law. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the subject matter hereof. This License shall be governed by the laws of the United States and the State of California, except that body of California law concerning conflicts of law.

Where You are located in the province of Quebec, Canada, the following clause applies: The parties hereby confirm that they have requested that this License and all related documents be drafted in English. Les parties ont exige que le present contrat et tous les documents connexes soient rediges en anglais.

EXHIBIT A.

"Portions Copyright (c) 1999-2003 Apple Computer, Inc. All Rights Reserved.

This file contains Original Code and/or Modifications of Original Code as defined in and that are subject to the Apple Public Source License Version 2.0 (the 'License'). You may not use this file except in compliance with the License. Please obtain a copy of the License at http://www.opensource.apple.com/apsl/ and read it before using this file.

The Original Code and all software distributed under the License are distributed on an 'AS IS' basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, AND APPLE HEREBY DISCLAIMS ALL SUCH WARRANTIES, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, QUIET ENJOYMENT OR NON-INFRINGEMENT. Please see the License for the specific language governing rights and limitations under the License."